

「ADFI生成AI」 利用手順書（2025年5月版）

株式会社カラクライ

本手順書では、「ADFI生成AI」で生成AIアプリを作成します。
下記の流れで手順を解説します。

1. アカウントの作成（初回サインイン時のみ）
2. 生成AIの作成
3. ChatGPTのAPIキーの取得（未取得の場合のみ）
4. AIサーバーの起動
5. AIアプリの利用
6. 参考情報：Slack連携
7. 参考情報：Pythonプログラムの実行（Linux環境での利用）

1. アカウソトの作成 (初回サインイン時のみ)

アカウントの作成（初回サインイン時のみ）



- ADFIのサインインページ（ <https://web.us.adfi.karakurai.com/webapp/signin?lang=ja> ）にアクセスします。
- 「アカウント新規作成」を押してください。
 - 2回目以降（アカウント作成後）は、メールアドレスとパスワードを入力して「サインイン」を押してください。

A screenshot of the ADFI login page. The page has a blue header with the ADFI logo. The main content area is white and contains a login form. The form has two input fields: 'メールアドレス' (Email Address) with a character count of '0 / 128' and 'パスワード' (Password) with a character count of '0 / 32'. Below these fields is a blue button labeled 'サインイン' (Sign In). Below the 'サインイン' button is a red-bordered button labeled 'アカウント新規作成' (Create New Account), which is highlighted with a red rectangle. Below this button is a blue link that says 'パスワードを忘れた場合はこちら' (Click here if you forgot your password). At the bottom of the page, there is a blue footer with the text 'Copyright © 2022 AI ROBOTICS LTD. All rights reserved.'

アカウントの作成（初回サインイン時のみ）



- アカウントを新規作成します。登録するアカウント情報（ユーザー名、メールアドレス、パスワード、パスワードの確認）を入力してください。
- 左下のチェックボックスにチェックを入れた後、「アカウント新規登録」ボタンを押してください。入力したメールアドレス宛に確認メールが送信されます。

アカウントの作成（初回サインイン時のみ）

- ADFI（info-web@airobotics.jp）から「【ADFIアカウント登録】メールアドレスの確認」というタイトルの確認メールが届きますので、メール本文のURLをクリックしてください。
 - URLをクリックすることで、先ほど入力したメールアドレスとパスワードでサインインが可能になります。
 - メールが届かない場合は、迷惑メールボックスに振り分けられているか、入力したメールアドレスが誤っていた可能性がありますので、ご確認ください。
- 「サインイン」を押してください。

ADFI のサービスをお申込みいただき、誠にありがとうございます。
下記 URL をクリックしてユーザーアカウント登録を完了してください。（本 URL の有効期間は 24 時間です。）

<https://adaasdev.com/ap/auth/registration/account-confirm-email/?id=>

なお、ADFI の操作マニュアルは下記 URL からご覧いただけます。

<https://adfi.jp/ja/manual/>

今後とも ADFI をよろしくお願いいたします。



ADFI

メールアドレスの確認が完了しました。
新規作成したアカウントでサインインしてください！

[サインイン](#)

Copyright © 2022 AI ROBOTICS LTD. All rights reserved.

アカウントの作成（初回サインイン時のみ）



- ADFIにサインインします。先ほど登録したアカウントの情報（メールアドレス、パスワード）を入力してください。
- 「サインイン」ボタンを押すと、ADFIにサインインできます。

A screenshot of the ADFI login interface. It features a blue header bar with the text 'ADFI'. The main content area is white and contains a central login form. The form has two input fields: 'メールアドレス' (Email Address) with a character count of '0 / 128' and an envelope icon, and 'パスワード' (Password) with a character count of '0 / 32' and a key icon. Below these fields is a blue 'サインイン' (Sign In) button. Under the button are two links: 'アカウント新規作成' (Create new account) and 'パスワードを忘れた場合はこちら' (Click here if you forgot your password). A blue footer bar at the bottom contains the copyright text: 'Copyright © 2022 AI ROBOTICS LTD. All rights reserved.'

ADFI

メールアドレス 0 / 128

パスワード 0 / 32

サインイン

[アカウント新規作成](#)

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

Copyright © 2022 AI ROBOTICS LTD. All rights reserved.

2. 生成AIの作成

- まず、プロジェクトを作成します。左メニューの「プロジェクト」を押してください。
- 上部の「プロジェクト新規作成」ボタンを押してください。

≡ ADFI

DISPLAY IN ENGLISH HOME YOURUSERNAME ▼

プロジェクト

使用量 (従量制プラン用)

支払情報 (Stripeサイト)

サンプルデータセット

操作マニュアル

プロジェクト新規作成

生成AI、画像認識、異常検知などのプロジェクトを新規作成できます。

ADFI生成AI プロジェクト一覧

Name	ID	Created ↓	Actions
プロジェクトデータがありません。 上部のボタンを押して、新しいプロジェクトを作成してください。			
Rows per page: 10 - < >			

ADFI画像認識 プロジェクト一覧

Name	ID	Created ↓	Actions
プロジェクトデータがありません。 上部のボタンを押して、新しいプロジェクトを作成してください。			
Rows per page: 10 - < >			

ADFI異常検知 プロジェクト一覧

Name	ID	Created ↓	Actions
プロジェクトデータがありません。 上部のボタンを押して、新しいプロジェクトを作成してください。			

Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved.

- 「ADFI生成AI」を選択してください。
- 作成したいプロジェクト名を入力後、「作成」ボタンを押してください。

≡ ADFI

DISPLAY IN ENGLISH HOME YOURUSERNAME ▾

プロジェクト

使用

支援

サンプル

操作

作成したいADFIのプロジェクトの種類を選択して、プロジェクト名を入力してください。

ADFI生成AI

ChatGPTと連携し、LLM（大規模言語モデル）を活用した生成AIアプリをノーコードで作成できます。
画像データにも対応した最先端のRAG（検索拡張生成）技術を搭載しており、自社の情報（社内の書類データや画像データなど）を使って生成AIが回答します。さらに、生成AIが参照した情報源（書類データ・画像データ）を表示することが可能です。

社内FAQチャットや、業務支援AIエージェントや、スキャンした紙書類からのデータ抽出アプリなどを簡単に作成できます。

ADFI画像認識

画像中の物体の種類を識別するAIモデルを作成できます。
識別したい任意のカテゴリを設定できます。（最大300カテゴリ）
また、作成したAIを使って、スマートフォンのカメラで撮影した物体を識別することも可能です。

「正常」と「異常」の2つのカテゴリを識別するAIモデルを作成することで検査AIとしても利用できます。撮影条件が整っていないケース（屋外での撮影や固定されていないカメラでの撮影）に適したAIです。

ADFI異常検知

画像中の物体の異常を検知するAIモデルを作成できます。
AIモデルは入力画像が正常かそれ以外（異常）かを判定します。

撮影条件が整ったケース（カメラ位置や照明が固定された状態）での外観検査や異物混入検査などに適したAIです。小さいキズや異物などの異常も検知可能です。

プロジェクト名

キャンセル 作成

プロジェクトデータがありません。
上部のボタンを押して、新しいプロジェクトを作成してください。

Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved.

- 新しいプロジェクトが作成されました。
- プロジェクト詳細画面では、プロジェクトメンバーの追加やAIを作成することができます。
- 「AI一覧」の右側の「AI新規作成」ボタンを押してください。



The screenshot displays the ADFI web application interface. The top navigation bar is blue with the ADFI logo, a menu icon, and links for "DISPLAY IN ENGLISH", "HOME", and "YOURUSERNAME". The left sidebar contains icons and labels for "プロジェクト", "使用量 (従量制プラン用)", "支払情報 (Stripeサイト)", "サンプルデータセット", and "操作マニュアル". The main content area is divided into two sections. The top section, titled "プロジェクト詳細", shows project information: "プロジェクト名" (Sample Project), "プロジェクトID" (1d418f0c-f8ae-4106-8cac-9422ddb24a6b), and "作成者" (YourUserName). The bottom section, titled "プロジェクトメンバー", shows a table with columns for Name, Email, ID, Role, and Actions. It lists "YourUserName" as the creator. Below this is the "AI一覧" section, which is currently empty, displaying a message: "AIがありません 右上のボタンを押して、AIを作成してください。". A red box highlights the "+ AI新規作成" button in the top right corner of the AI list section. The footer contains the copyright notice: "Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved."

- 作成したい生成AIの種類を選択してください。
 - この手順書では「シンプルAI」を選択しています。
- AI名を入力して「作成」を押してください。



新規作成したいAIの種類を選択して、AI名を入力してください。

シンプルAI

キャラクター無しのシンプルな生成AIアプリケーションです。すぐに使用できる状態の初期値が設定されています。なお、設定値や画像は、いつでも自由に変更できます。

カスタムAI

カスタム用の生成AIアプリケーションです。ご自身でプロンプトや各項目の設定を行い、オリジナルの生成AIアプリケーションを作成できます。なお、設定値や画像は、いつでも自由に変更できます。

「レナ」 by キャラカ

女性キャラクターのAIエージェントです。明るい口調のキャラクターが設定されています。プロンプトを変更してキャラクター設定を変更することも可能です。なお、設定値や画像は、いつでも自由に変更できます。

「ユウリ」 by キャラカ

女性キャラクターのAIエージェントです。丁寧な口調のキャラクターが設定されています。プロンプトを変更してキャラクター設定を変更することも可能です。なお、設定値や画像は、いつでも自由に変更できます。

AI名

キャンセル 作成

Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved.

- 新しくAIが作成されました。
- AIをダウンロードします。「AIをダウンロード（Windows用）」ボタンを押してください。
 - Linux環境など、Pythonプログラムを直接実行したい場合は、「AIをダウンロード（Pythonファイル）」をダウンロードしてください。詳細については本書の「7. 参考情報：Pythonプログラムの実行（Linux環境での利用）」を参照してください。



The screenshot displays the ADFI web application interface. The top navigation bar is blue with the ADFI logo, a menu icon, and links for 'DISPLAY IN ENGLISH', 'HOME', and 'YOUR USERNAME'. The left sidebar contains a list of navigation items: 'プロジェクト', '使用量 (従量制プラン用)', '支払情報 (Stripeサイト)', 'サンプルデータセット', and '操作マニュアル'. The main content area is titled '<< プロジェクト詳細に戻る' and contains a table of AI details for 'サンプルのAI'. Below the table are two download buttons: 'AIをダウンロード (Windows用)' (highlighted with a red box) and 'AIをダウンロード (Pythonファイル)'. The bottom section shows '現在の設定値' with options for '言語' (日本語) and 'AIが参照した情報源を表示する' (はい).

AI詳細	
AI名	サンプルのAI
ID	7e7ec399-4a7d-428c-a3f3-06ca0cf096bd
作成者	YourUserName / [redacted]
プラン	無料プラン

設定を編集 このAIの設定を変更できます。変更した設定は、ローカル環境でAIを再実行した時に即時反映されます。

AIをダウンロード (Windows用) このAIの実行ファイル (Windows用) をダウンロードできます。Windowsで動作します。ダウンロードしたファイルに含まれる「はじめにお読みください.txt」の手順に従って、AIを実行してください。

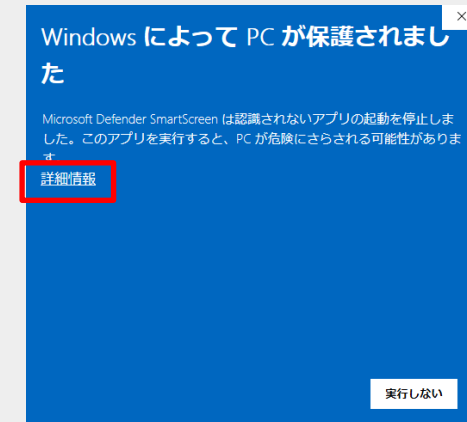
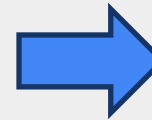
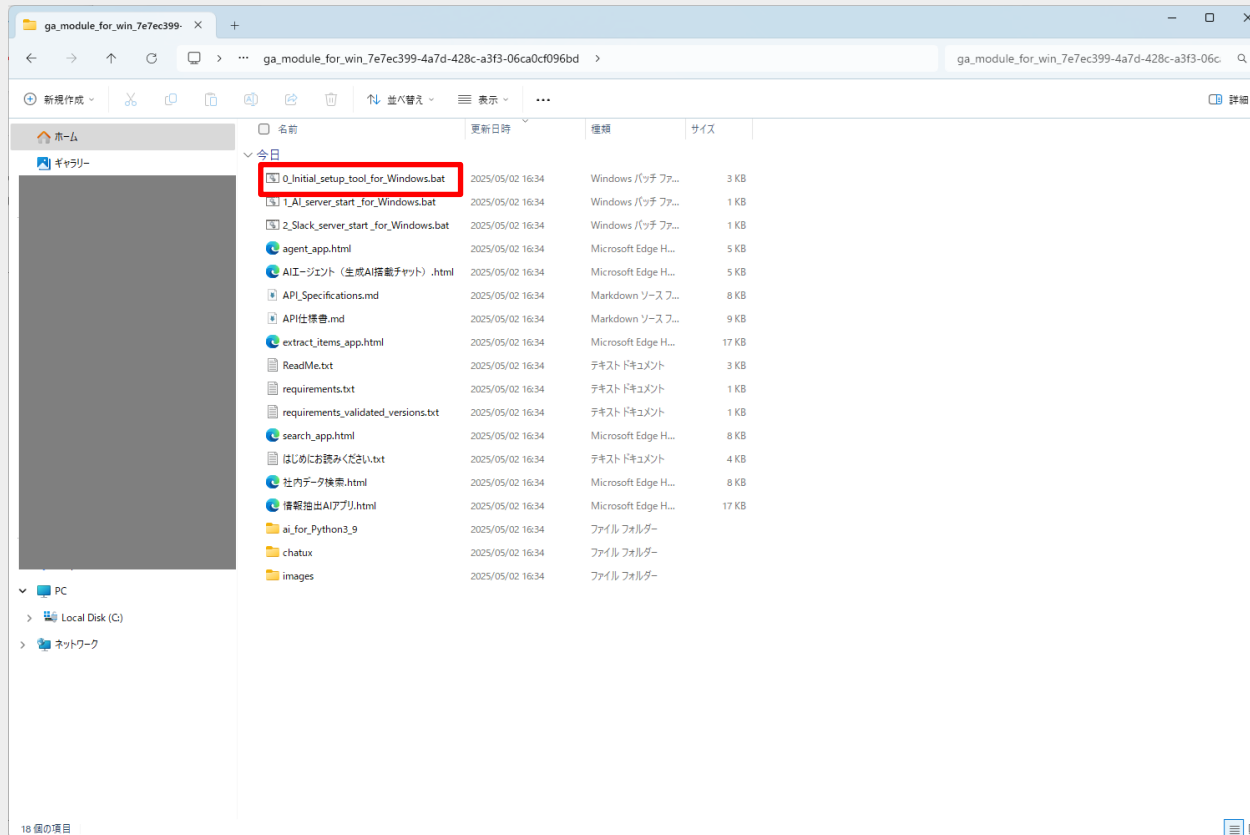
AIをダウンロード (Pythonファイル) このAIのプログラム (Pythonファイル) をダウンロードできます。Linuxで動作可能です。なお、Pythonのバージョンは3.8、3.9、3.10で使用できます。詳細については、ダウンロードしたファイルに含まれる「API仕様書.md」を参照してください。

現在の設定値

言語 ①	日本語
AIが参照した情報源を表示する ②	はい

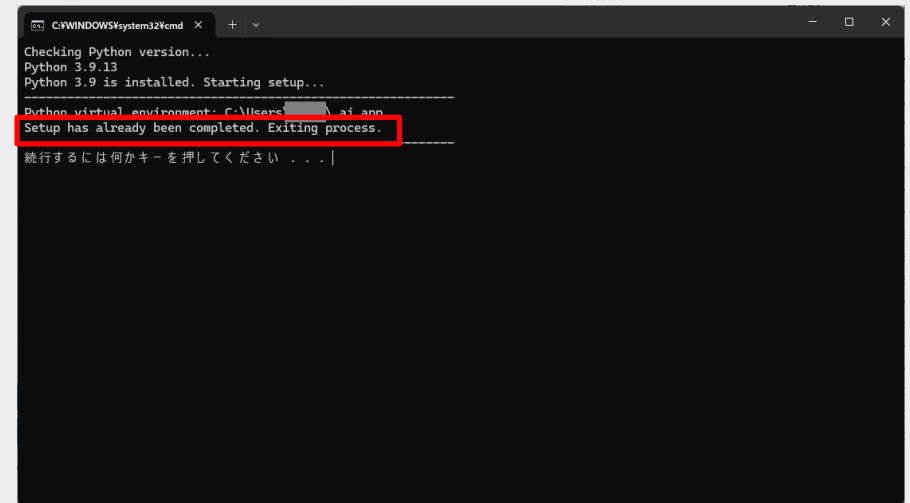
Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved.

- ダウンロードした圧縮ファイル「ga_module_for_win_xxxxxx.zip」を展開してください。
- 初回は、展開したフォルダ内の「0_Initial_setup_tool_for_Windows.bat」を実行してください。
 - 「WindowsによってPCが保護されました」のポップアップが出た場合は、「詳細情報」を押して、「実行」ボタンを押してください。



- コマンドプロンプト画面が表示され、セットアップ処理が開始されます。
- 初回のみセットアップ処理が行われ、10～15分くらい時間がかかります。何もせずにお待ちください。
- セットアップ処理が完了したら「Initial setup completed successfully.」と表示されます。何かキーを押して、コマンドプロンプト画面を閉じてください。
 - 2回目以降は「0_Initial_setup_tool_for_Windows.bat」の実行は不要です。実行した場合、すぐに「Setup has already been completed. Exiting process.」と表示され、処理が終了します。
- もし下記のいずれかのメッセージが表示された場合は、Python3.9のインストールが必要です。次のページの手順を参考にしてPython3.9をインストールしてから、再度「0_Initial_setup_tool_for_Windows.bat」を実行してください。
 - Please install Python 3.9.
 - Incorrect Python version. Please install Python 3.9.

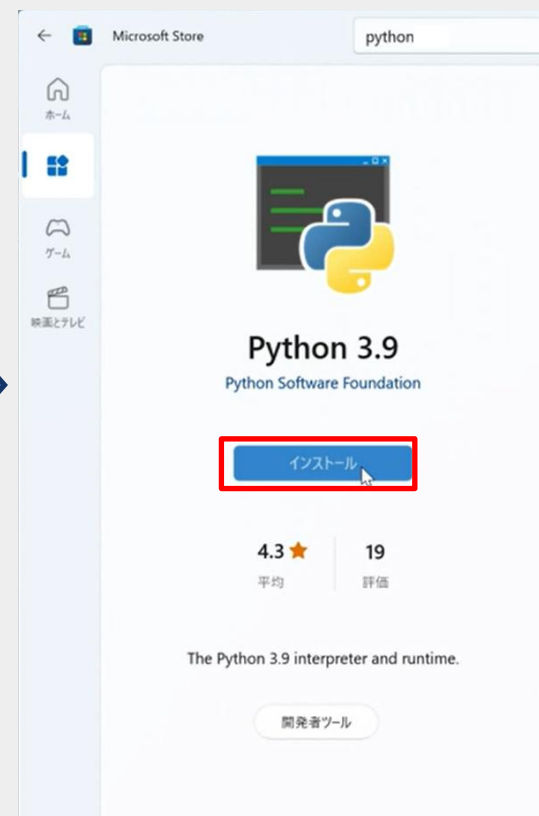
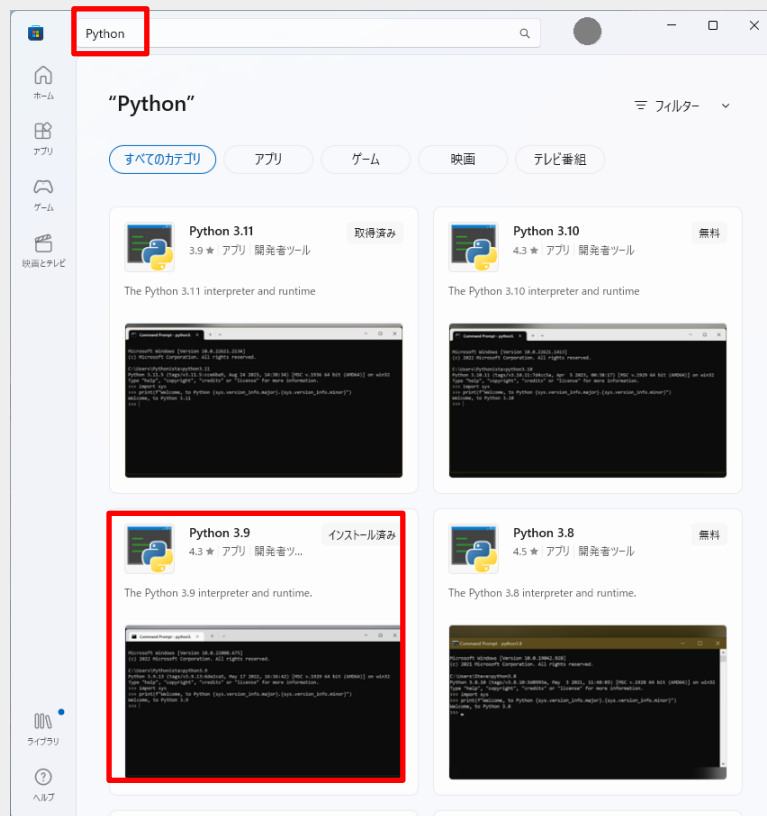
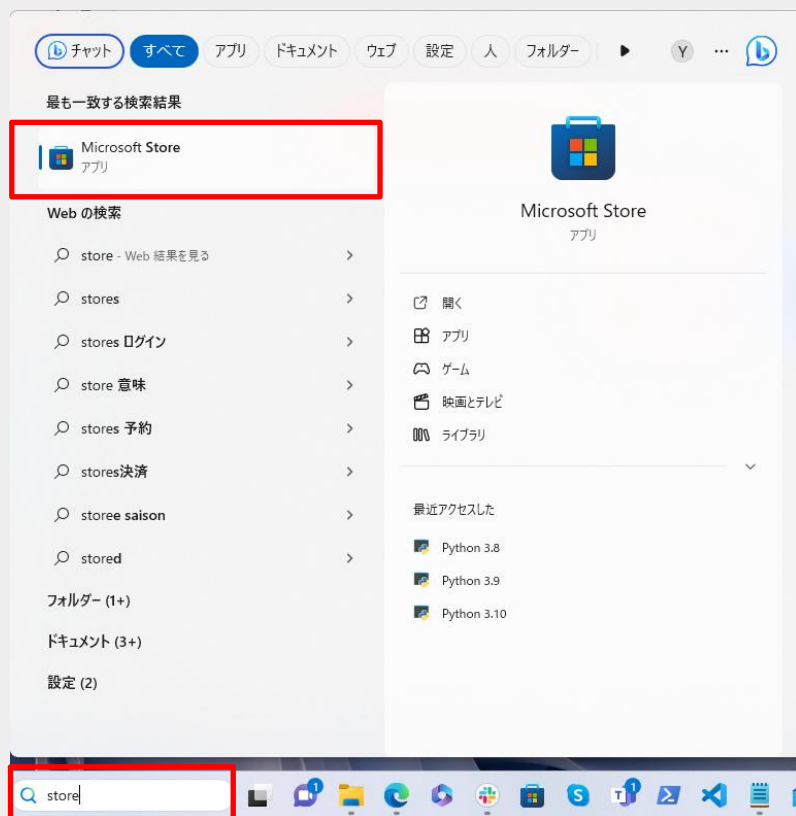
2回目以降の画面



```
C:\WINDOWS\system32\cmd X + v
Checking Python version...
Python 3.9.13
Python 3.9 is installed. Starting setup...
-----
Python virtual environment: C:\Users\...\.ai\env
Setup has already been completed. Exiting process.
-----
続行するには何かキーを押してください . . . |
```

【補足】（未インストールの場合）Python3.9のインストール

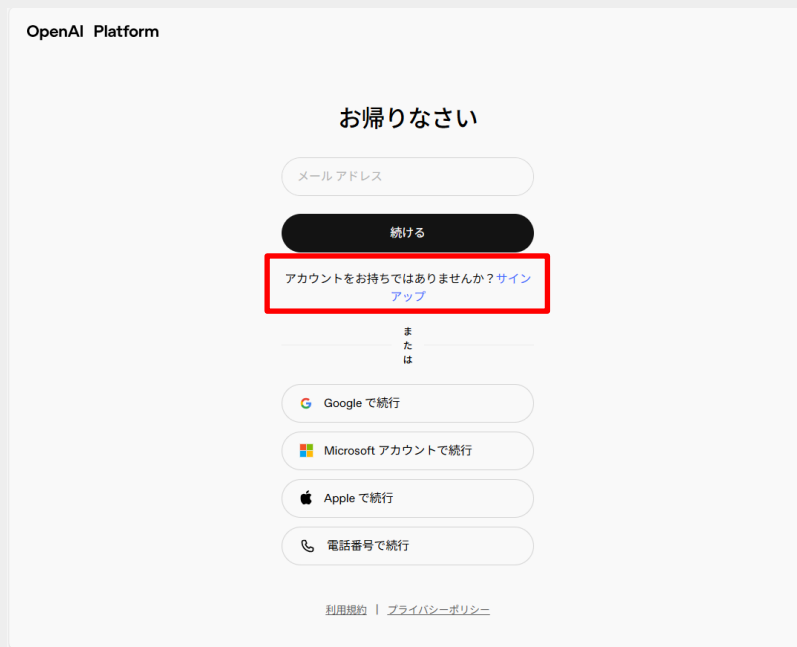
- すでにPCにPython3.9がインストールされている場合は、この手順は不要です。
- Windowsメニューの検索ボックスに「store」と入力し、「Microsoft Store」を起動します。
- Microsoft Storeにて「Python」で検索し、「Python3.9」のアプリを選択し、「入手」ボタン（もしくは「インストール」ボタン）を押してインストールしてください。
- Python3.9のインストール完了後、再度「0_Initial_setup_tool_for_Windows.bat」を実行してください。



3. ChatGPTのAPIキーの取得 (未取得の場合のみ)

ChatGPTのAPIキーの取得

- 作成した生成AIは、ChatGPTに連携して動作します。ChatGPTに連携するために、ご自身のChatGPT（OpenAI platform）のAPIキーが必要になります。
- すでにAPIキーを取得済みの場合は、この手順は不要です。
- OpenAI platform（ <https://auth.openai.com/log-in> ）にアクセスしてください。
- アカウントが無い場合は「サインアップ」してアカウントを作成してください。アカウントを持っている場合はサインインしてください。



OpenAI Platform

お帰りなさい

メールアドレス

続ける

アカウントをお持ちではありませんか？ [サインアップ](#)

または

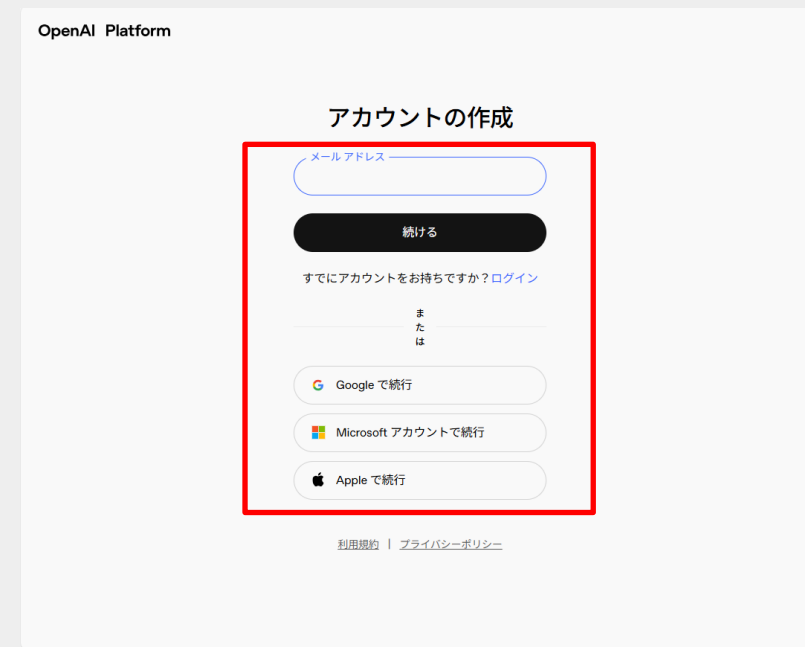
Google で続行

Microsoft アカウントで続行

Apple で続行

電話番号で続行

[利用規約](#) | [プライバシーポリシー](#)



OpenAI Platform

アカウントの作成

メールアドレス

続ける

すでにアカウントをお持ちですか？ [ログイン](#)

または

Google で続行

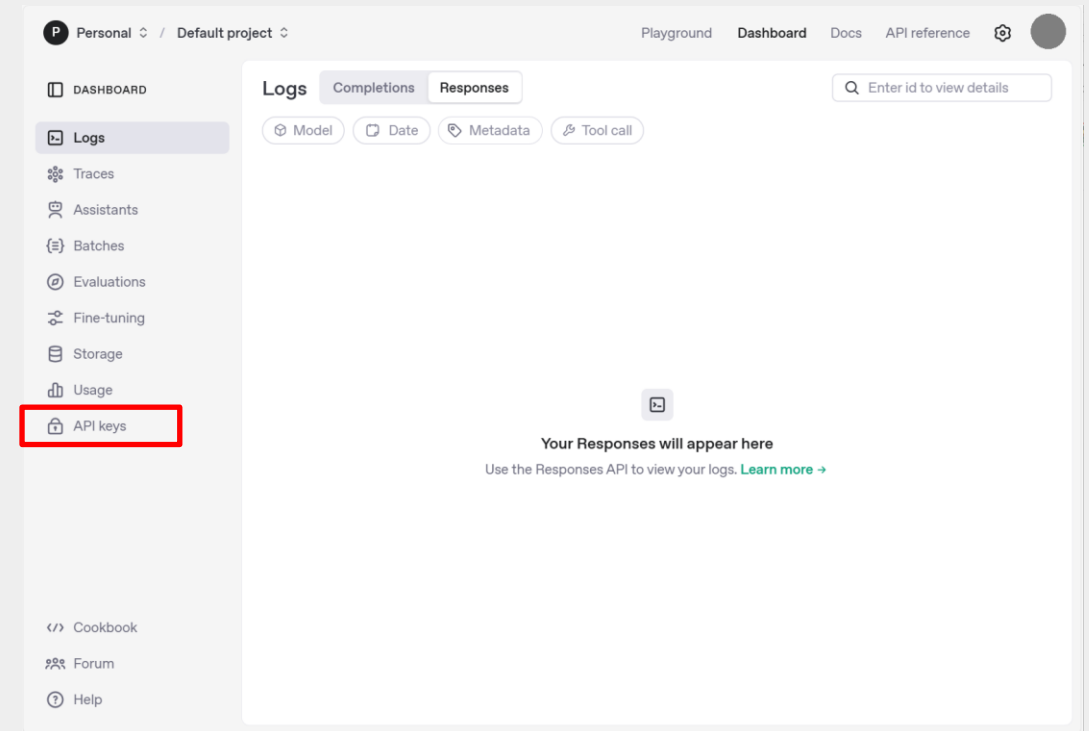
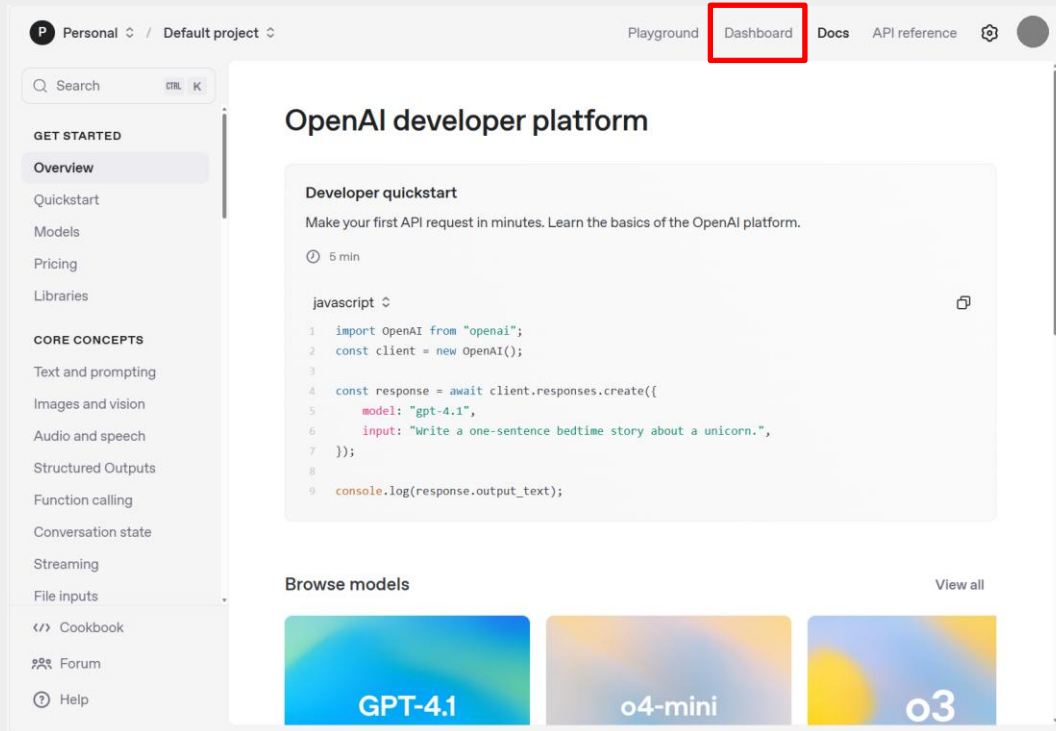
Microsoft アカウントで続行

Apple で続行

[利用規約](#) | [プライバシーポリシー](#)

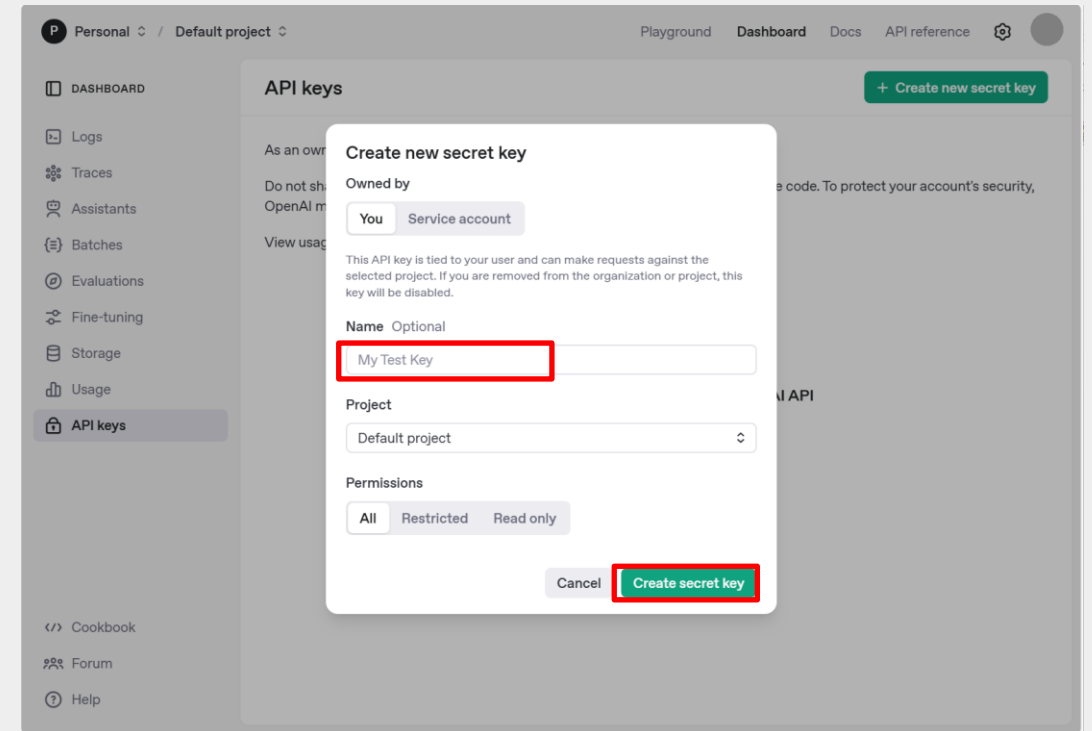
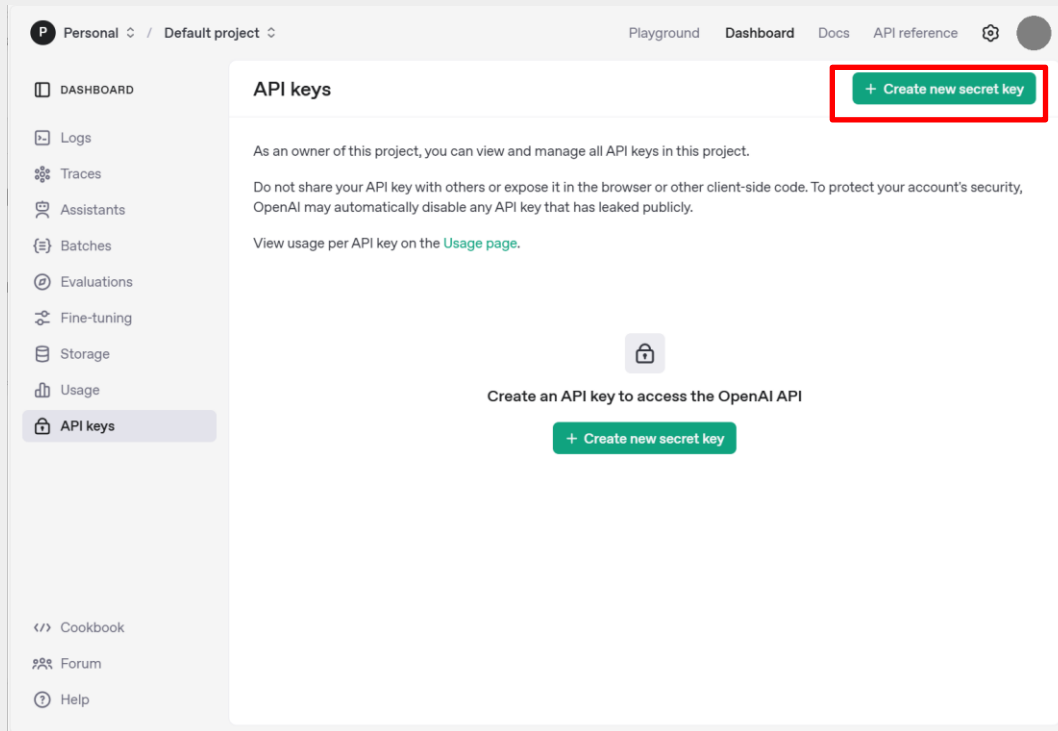
ChatGPTのAPIキーの取得

- OpenAI platformにサインイン後、上部の「Dashboard」（ダッシュボード）を押してください。
- ダッシュボード画面の左メニューの「API keys」（APIキー）を押してください。



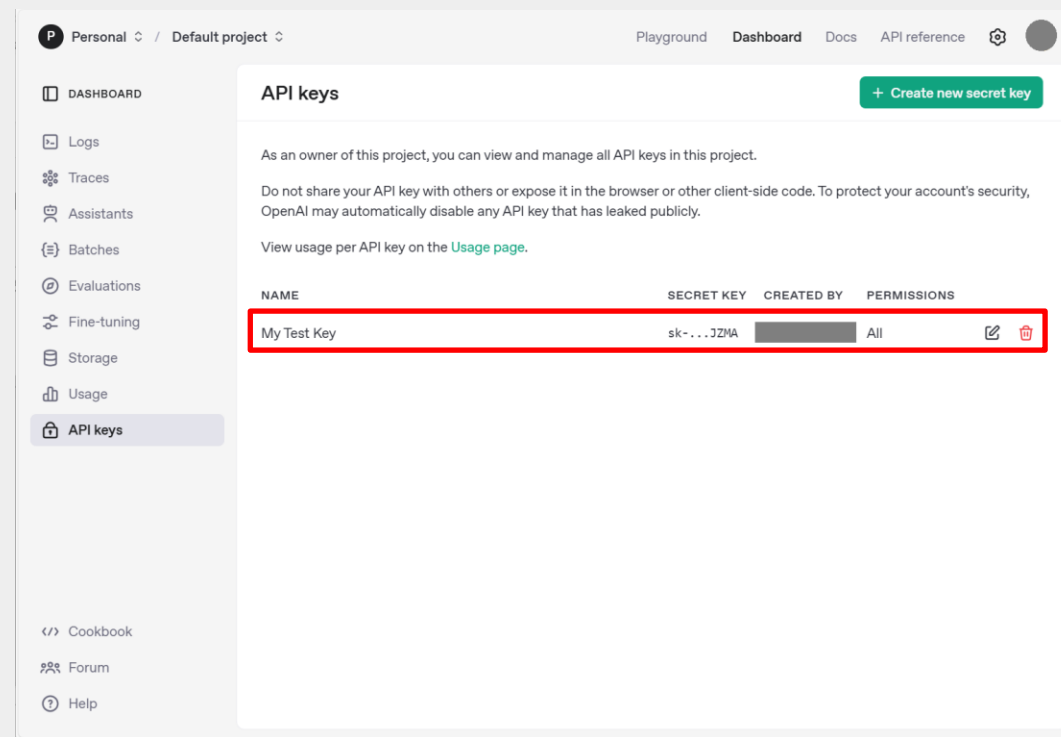
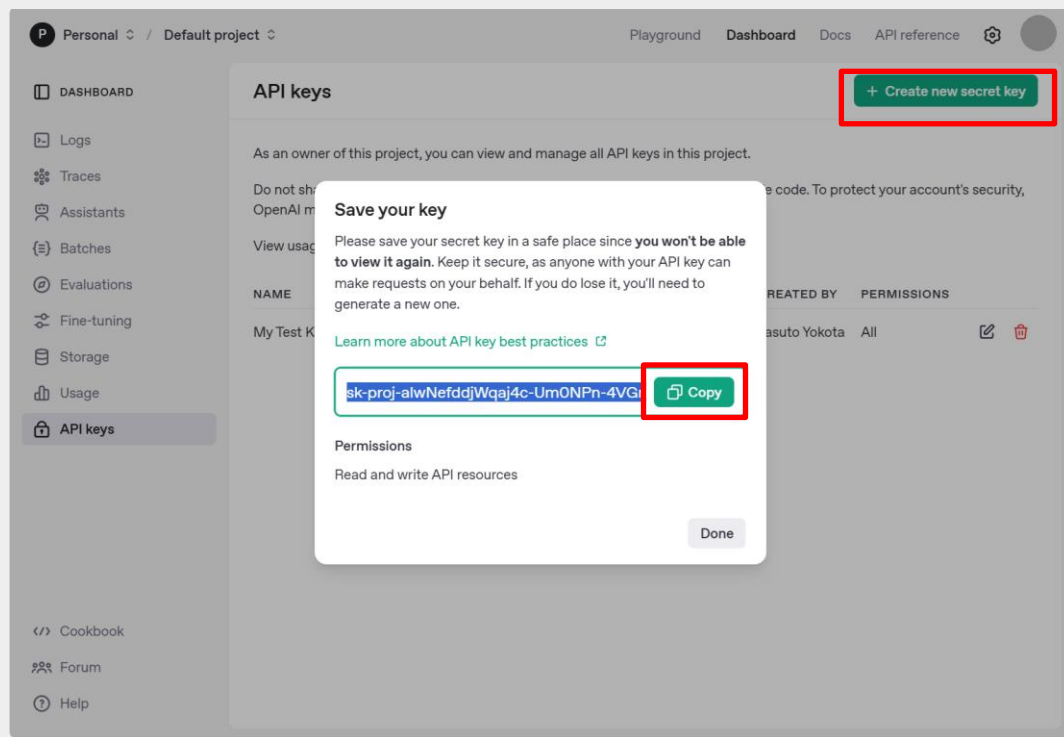
ChatGPTのAPIキーの取得

- APIキー画面で、右上の「Create new secret key」ボタンを押してください。
- Nameの項目に任意の名前を入力し、「Create secret key」ボタンを押してください。



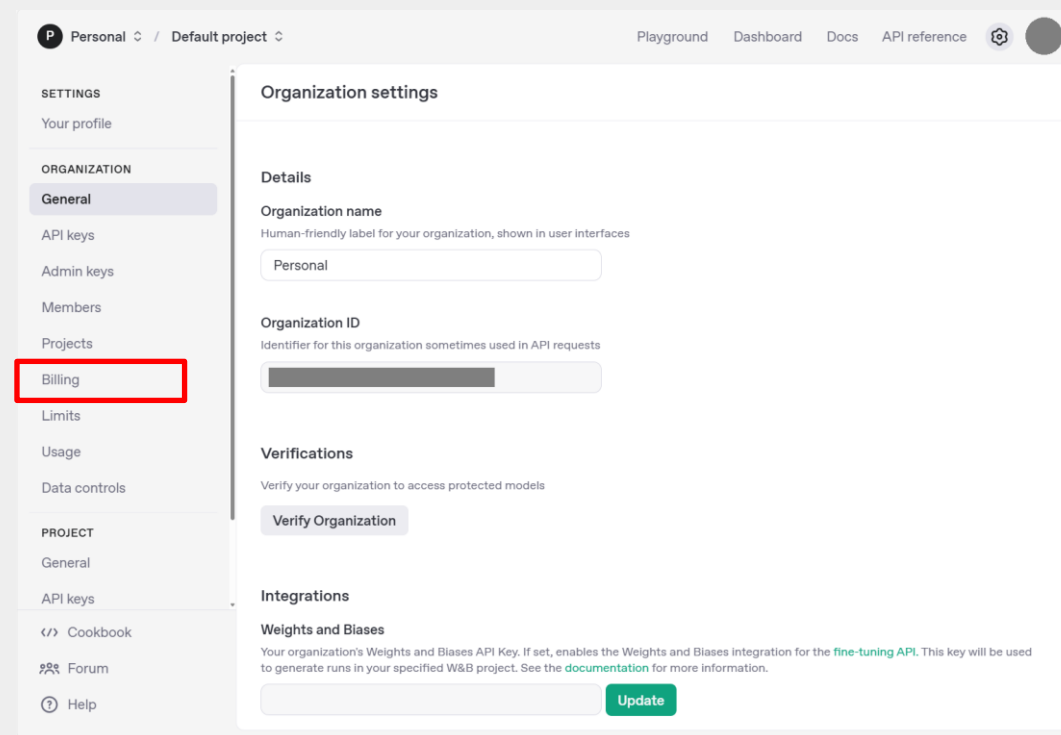
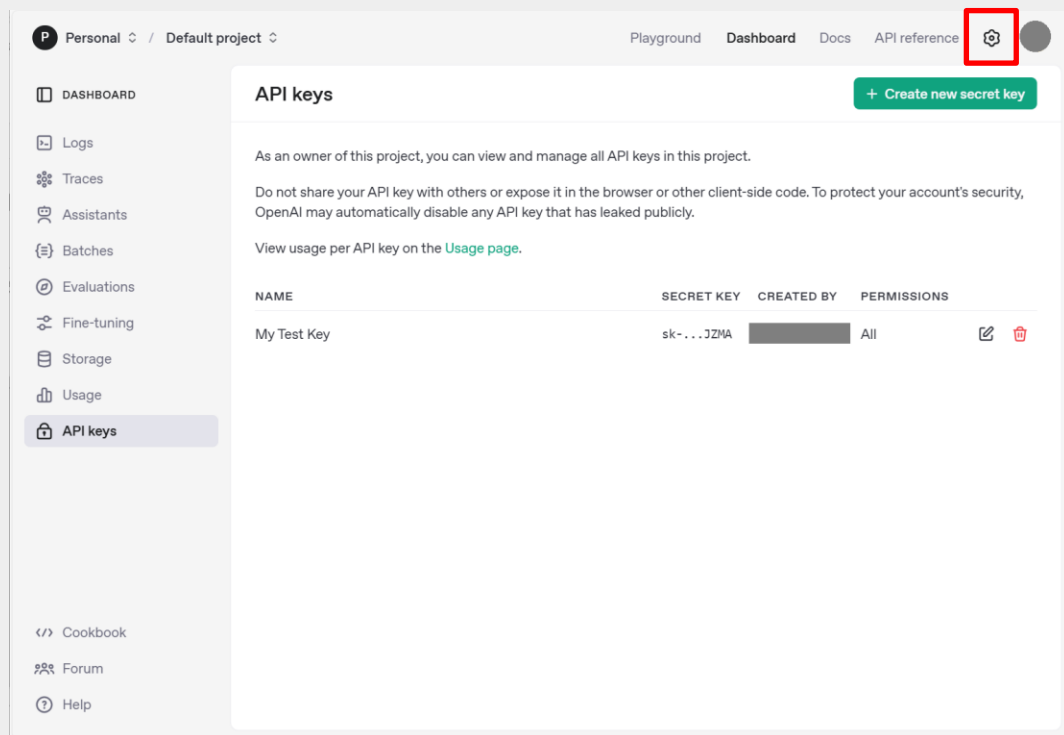
ChatGPTのAPIキーの取得

- APIキーが作成されました。「Copy」ボタンを押して、APIキーをコピーしてください。
- 後ほど、このAPIキーを使用するため、テキストエディタ（メモ帳など）にAPIキーを貼り付けして、一時的に保存してください。
- 「Done」を押すと、このAPIキーは二度と表示できませんので、ご注意ください。
 - APIキーを忘れてしまった場合は、新たにAPIキーを新規作成してください。
 - このAPIキーは他人に教えてはいけません。（他人に知られると、勝手に自分のAPIを使用される恐れがあります。）



ChatGPTのAPIキーの取得

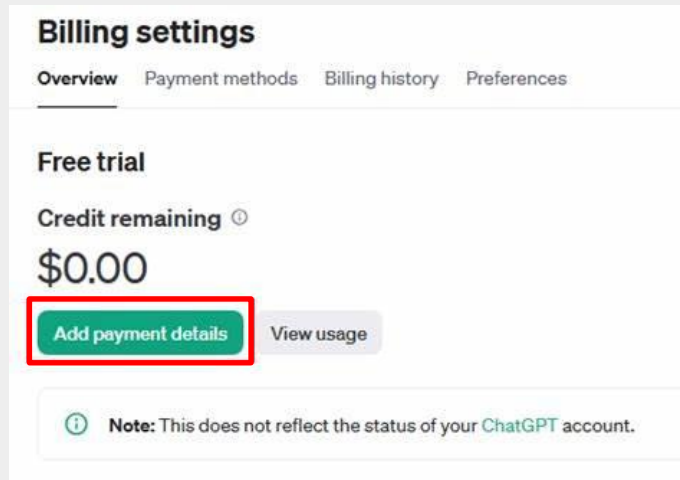
- キャンペーン等でChatGPTのAPIを無料で一定量利用できる枠がありますが、無料枠を使い切ると、ChatGPTのAPIの使用量に応じて料金が発生します。そのため、支払い情報を登録する必要があります。
- 右上の歯車のアイコンを押してください。
- 左メニューの「Billing」を押してください。



ChatGPTのAPIキーの取得



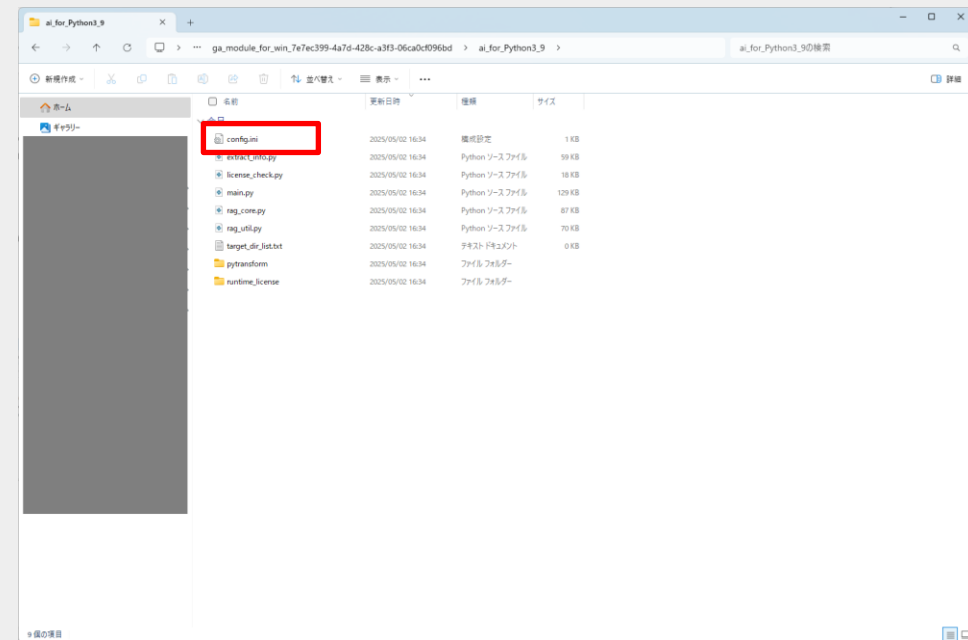
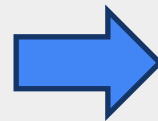
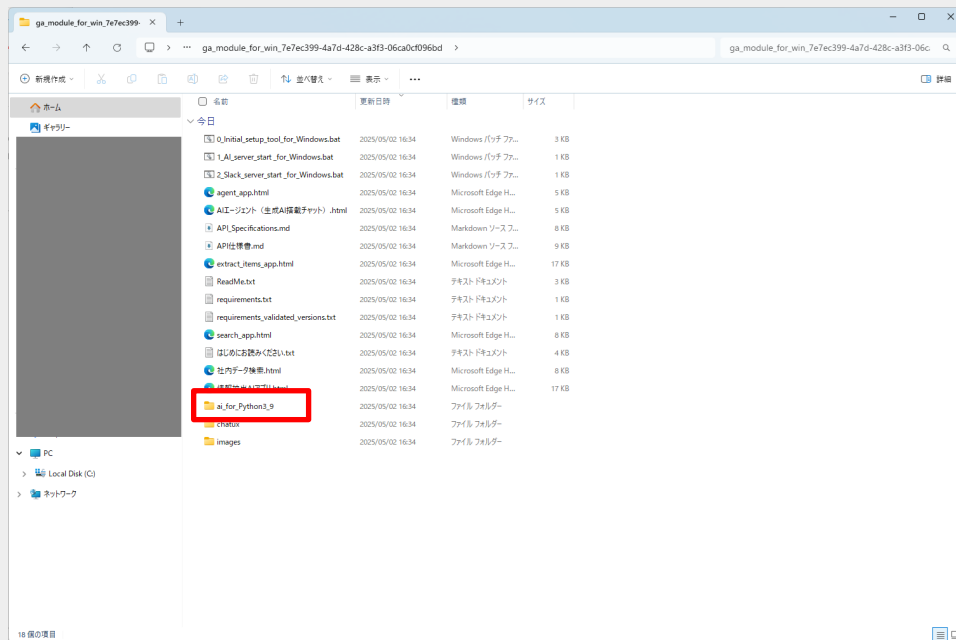
- 「Add payment details」ボタンを押してください。
- 個人か法人かを選択し、クレジットカード情報と支払い住所などの支払い情報を登録してください。
- これにより、ChatGPTのAPIを使用できるようになります。



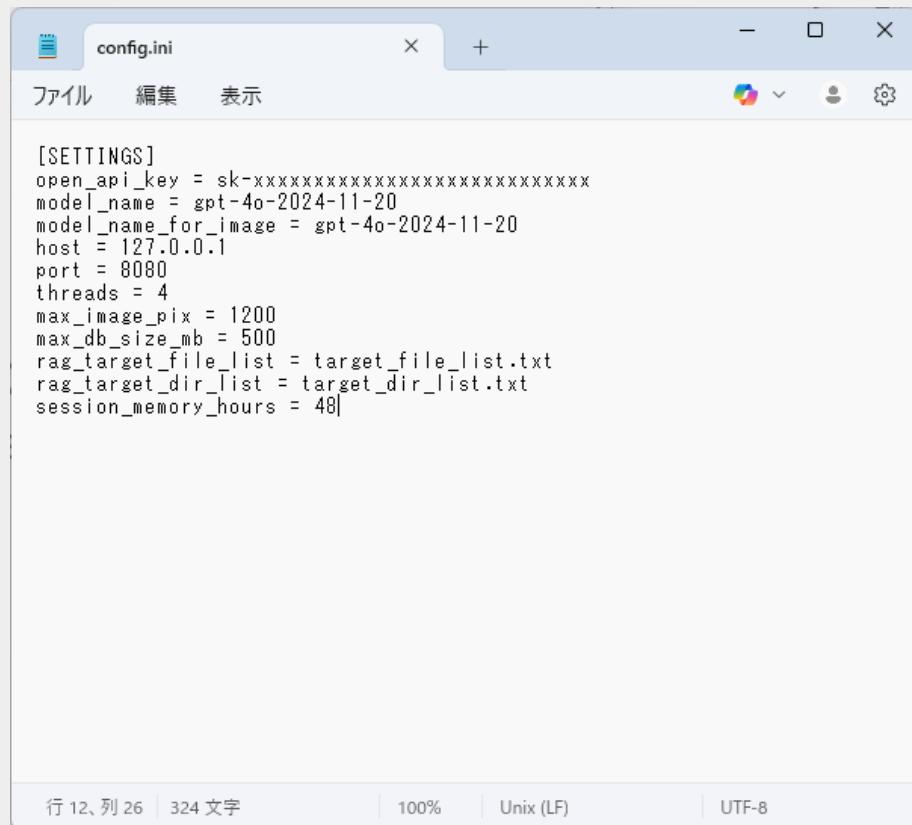
4. AIサーバーの起動

AIサーバーの起動

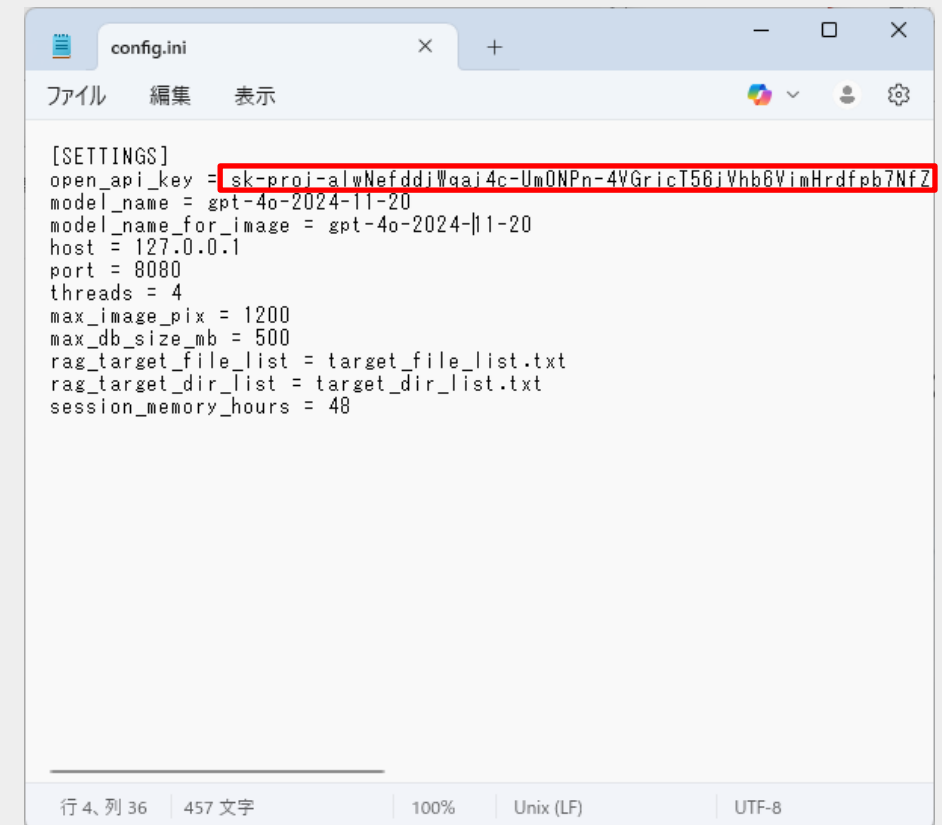
- 生成AIの設定ファイル「config.ini」を編集します。
- 「ai_for_Python3_9」フォルダの中の「config.ini」をテキストエディタ（メモ帳など）で開いてください。



- 「open_api_key」の値を、ご自身のChatGPT（OpenAI platform）のAPIキーに変更して、上書き保存してください。

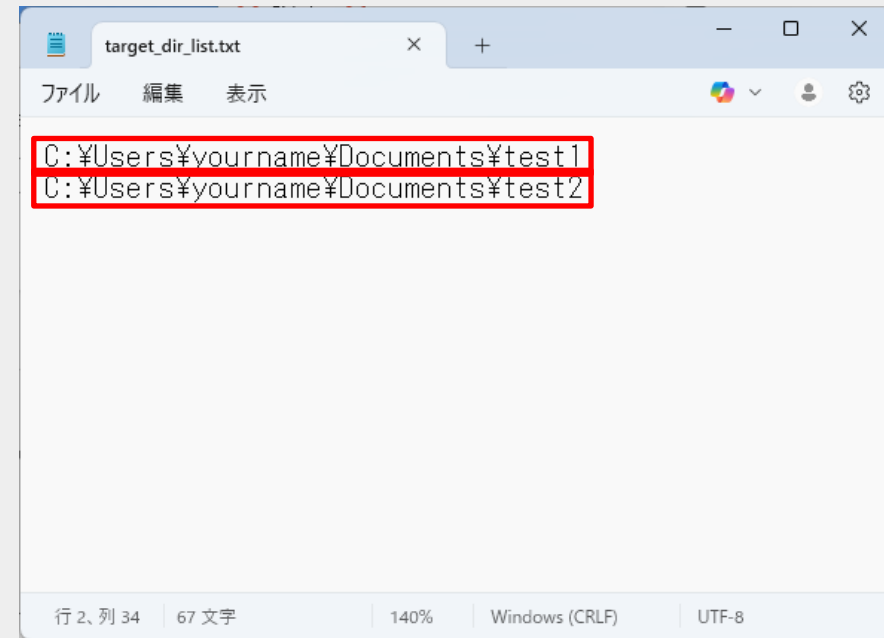
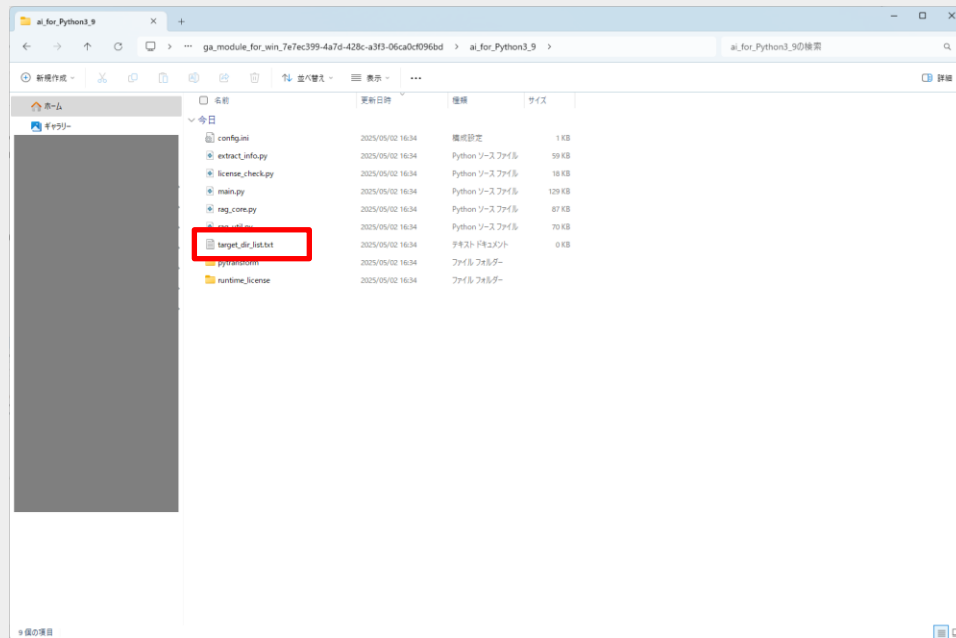


```
[SETTINGS]
open_api_key = sk-xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
model_name = gpt-4o-2024-11-20
model_name_for_image = gpt-4o-2024-11-20
host = 127.0.0.1
port = 8080
threads = 4
max_image_pix = 1200
max_db_size_mb = 500
rag_target_file_list = target_file_list.txt
rag_target_dir_list = target_dir_list.txt
session_memory_hours = 48
```



```
[SETTINGS]
open_api_key = sk-proj-almNefddiWqaj4c-Um0NPn-4VGrict56jVhb6VimHrdfpb7NfZ
model_name = gpt-4o-2024-11-20
model_name_for_image = gpt-4o-2024-11-20
host = 127.0.0.1
port = 8080
threads = 4
max_image_pix = 1200
max_db_size_mb = 500
rag_target_file_list = target_file_list.txt
rag_target_dir_list = target_dir_list.txt
session_memory_hours = 48
```

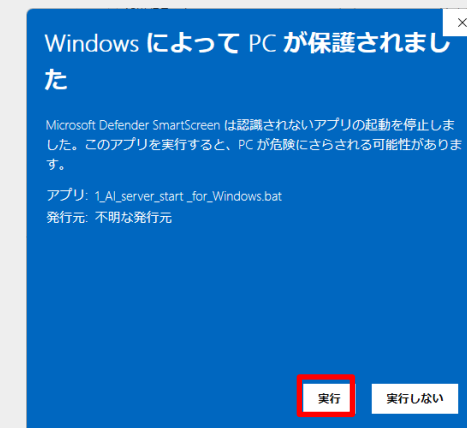
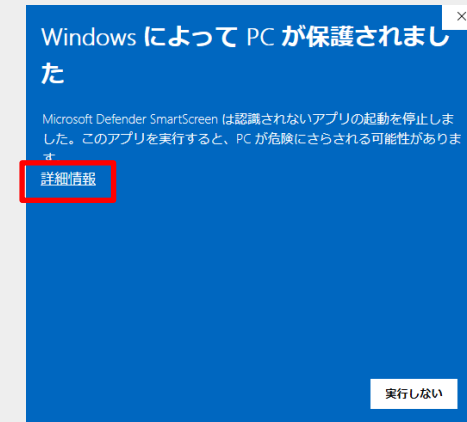
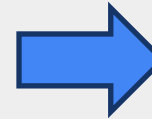
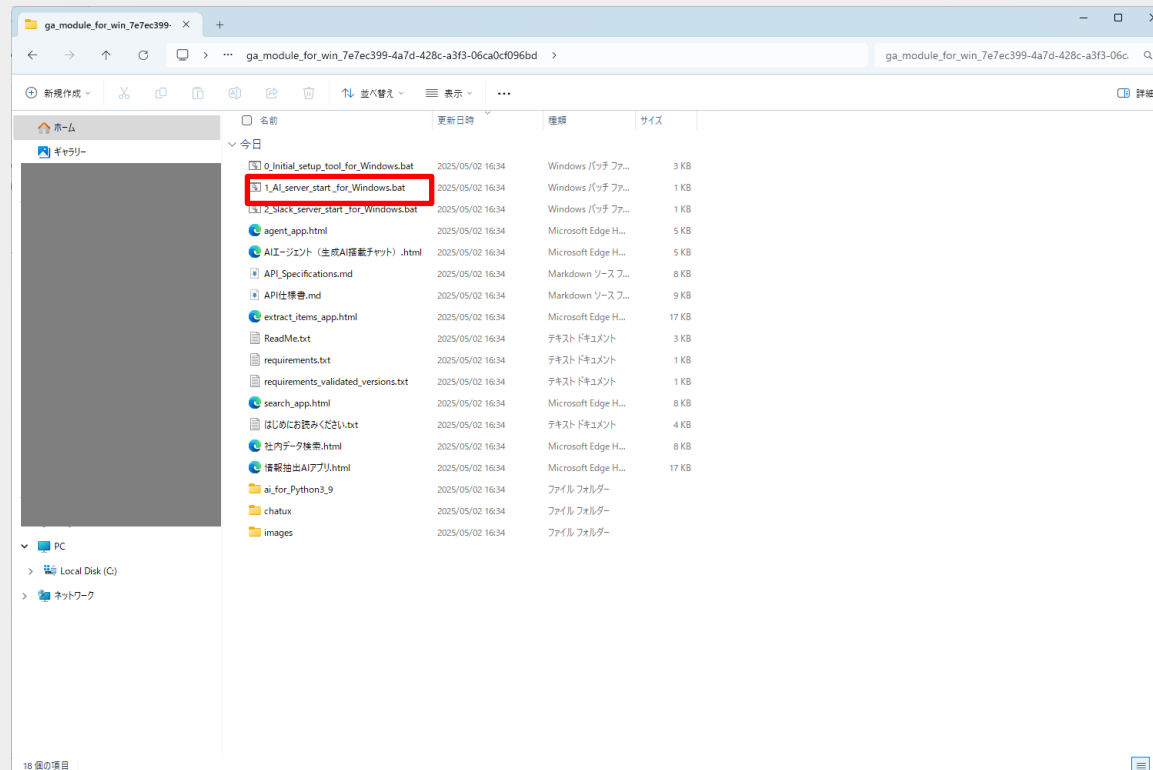
- RAGの対象とする（生成AI（ChatGPT）に社内データ等のローカル環境のデータを参照させる）フォルダを指定します。
- 「ai_for_Python3_9」フォルダの中の「target_dir_list.txt」をテキストエディタ（メモ帳など）で開いてください。
- 参照させたいフォルダの絶対パス（C:¥~）を記入し、上書き保存してください。
 - 複数のフォルダを参照させることもできます。1つのフォルダごとに改行して記入してください。



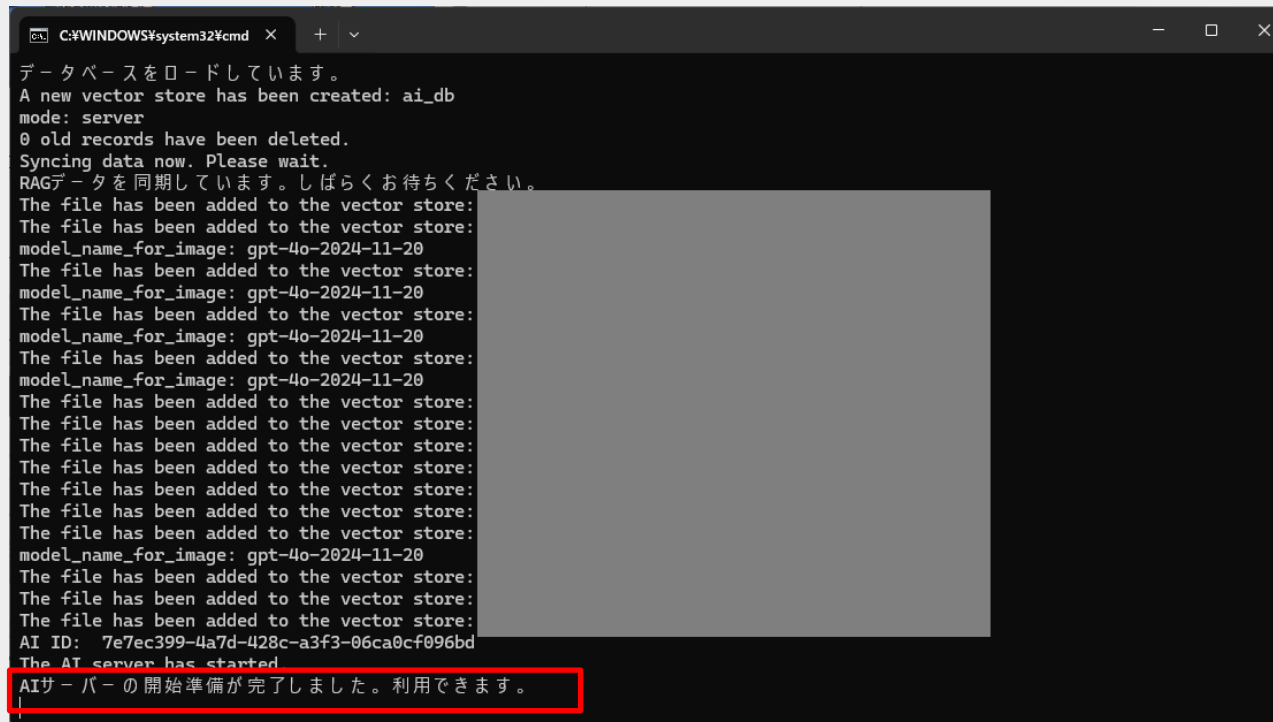
AIサーバーの起動



- 元のフォルダ内の「1_AI_server_start_for_Windows.bat」を実行してください。
 - 「WindowsによってPCが保護されました」のポップアップが出た場合は、「詳細情報」を押して、「実行」ボタンを押してください。
- コマンドプロンプトが起動するので、しばらくお待ちください。
 - 初回は、起動時に数分かかります。



- コマンドプロンプトに「AIサーバーの開始準備が完了しました。利用できます。」と表示されれば、AIサーバーの起動が完了です。生成AIアプリやAIサーバーのAPIを使用可能な状態になりました。
- そのまま、コマンドプロンプトを閉じずに、起動したままにしてください。
 - AIサーバーを停止したい時は、「Ctrl+C」キー⇒「Y」キーを押してください。または、このコマンドプロンプトを閉じてください。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd
データベースをロードしています。
A new vector store has been created: ai_db
mode: server
0 old records have been deleted.
Syncing data now. Please wait.
RAGデータを同期しています。しばらくお待ちください。
The file has been added to the vector store:
The file has been added to the vector store:
model_name_for_image: gpt-4o-2024-11-20
The file has been added to the vector store:
model_name_for_image: gpt-4o-2024-11-20
The file has been added to the vector store:
model_name_for_image: gpt-4o-2024-11-20
The file has been added to the vector store:
model_name_for_image: gpt-4o-2024-11-20
The file has been added to the vector store:
The file has been added to the vector store:
The file has been added to the vector store:
The file has been added to the vector store:
The file has been added to the vector store:
The file has been added to the vector store:
model_name_for_image: gpt-4o-2024-11-20
The file has been added to the vector store:
The file has been added to the vector store:
The file has been added to the vector store:
AI ID: 7e7ec399-4a7d-428c-a3f3-06ca0cf096bd
The AI server has started.
AIサーバーの開始準備が完了しました。利用できます。
```

5. AIアプリの利用

- AIサーバーは、自社アプリや自社製品などと、すぐに連携できるようにWebAPIを提供しています。詳細は「API仕様書.md」を参照してください。
- すぐにご利用できるAIアプリとして、「AIエージェント（生成AI搭載チャット）」、「社内データ検索」、「情報抽出AIアプリ」を同梱しています。
- AIサーバーを起動した状態で、下記ファイルを開いてください。
 - AIエージェント（生成AI搭載チャット）： AIエージェント（生成AI搭載チャット）.html
 - 社内データ検索：社内データ検索.html
 - 情報抽出AIアプリ：情報抽出AIアプリ.html

AIエージェント（生成AI搭載チャット）



- AIエージェントアプリは、生成AIとRAGを搭載したチャットで、社内のデータを参照し、会話形式で業務を支援してくれるアプリです。
- 社内QAチャットや、カスタマーサポートのQAチャットとしても活用できます。
- 「AIエージェント（生成AI搭載チャット）.html」のソースコードをコピー&貼り付けするだけで、自社のWEBサイトのページに簡単に組み込むことができます。
- 「images」フォルダ内の「ai_icon.png」をお好きな画像ファイルに変更することで、AIのアイコン画像を変更できます。



- 社内データ検索アプリは、生成AIとRAGを活用した社内の書類・画像データを検索できるアプリです。
- 「target_dir_list.txt」に記入したフォルダ配下のファイルを検索します。

社内データ検索

※事前に、「target_dir_list.txt」に検索対象とするディレクトリのパスを記述してください。そのディレクトリ内の文書ファイル・画像ファイルのデータを検索します。

検索フォーム

社内データを検索できます。検索したい内容を文章もしくはキーワードで入力してください。

検索

社内データ検索

※事前に、「target_dir_list.txt」に検索対象とするディレクトリのパスを記述してください。そのディレクトリ内の文書ファイル・画像ファイルのデータを検索します。

検索フォーム

社内データを検索できます。検索したい内容を文章もしくはキーワードで入力してください。

検索

検索結果

- [ADFI初心者向けの手順解説.md](#)
- [ADFIで顔面検査AIを作成する.md](#)
- [ADFIで異物混入検査AIを作成する.md](#)
- [ADFIで距離検知AIを作成する.md](#)
- [ADFIで商品の有無検査AIを作成する.md](#)
- [ADFI画像認識でノーコードでAIアプリを作成する.md](#)

説明

以下のドキュメントファイルが該当します：

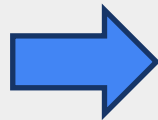
1. ""ADFI初心者向けの手順解説（アカウント新規作成～プロジェクト作成）.md""
2. ""ADFIで顔面検査AIを作成する.md""
3. ""ADFIで異物混入検査AIを作成する.md""
4. ""ADFIで距離検知AIを作成する.md""
5. ""ADFIで商品の有無検査AIを作成する.md""
6. ""ADFI画像認識でノーコードでAIアプリを作成する.md""

情報抽出AIアプリ



- 情報抽出AIアプリは、生成AIを活用して、紙書類をスキャンした画像データ等から所望の項目の情報を抽出することができます。
- 抽出したい項目を記入したCSVファイルを登録します。
- その後、画像データをアップロードすることで、画像から情報を抽出したCSVファイルをダウンロードできます。

	A	B	C
1	製品名		
2	型番		
3	概要		
4	寸法		
5	作成日		
6	更新日		
7			
8			
9			
10			



情報抽出AIアプリ
～ 画像・PDFから所望の情報を抽出 ～

ステップ1: 抽出項目リストのアップロード (CSVまたはExcel)

抽出項目リストは、ステップ2で抽出したい情報の項目を設定するリストです。
1行につき抽出したい1つの項目 (項目名、抽出したい情報の条件) を記入してください。
1列目が「項目名」(必須)、2列目が「抽出したい情報の条件」(任意) です。
なお、抽出項目リストに複数行記載することで、一度に複数の項目の情報を抽出することができます。

抽出項目リスト名

抽出項目リストのファイル (CSV/Excel)

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

アップロード

ステップ2: 画像ファイルまたはPDFファイルからの情報抽出

選択した画像ファイルまたはPDFファイルから、抽出項目リストに記載されている項目の情報を抽出します。
PDFファイルは各ページに対して、情報抽出が実行されます。

抽出項目リストがありません。抽出項目リストをアップロードしてください。

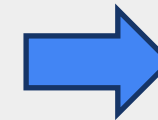
抽出結果のデータ形式

CSV

情報抽出する対象のファイル (PDF/JPG/PNG 等)

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

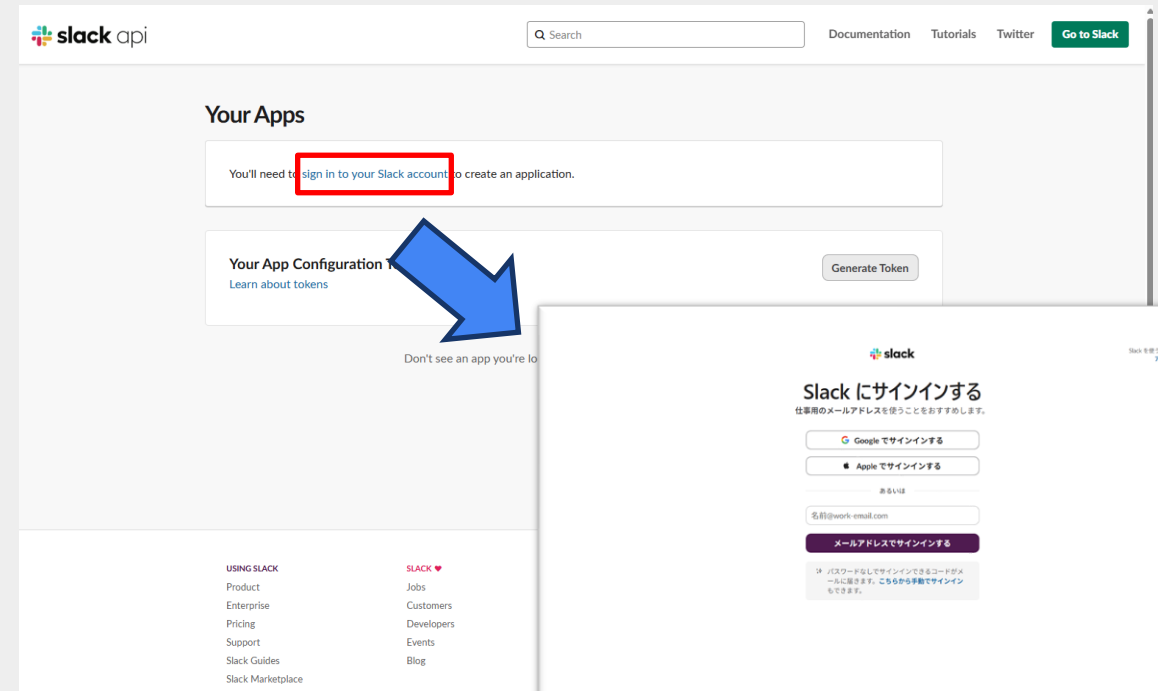
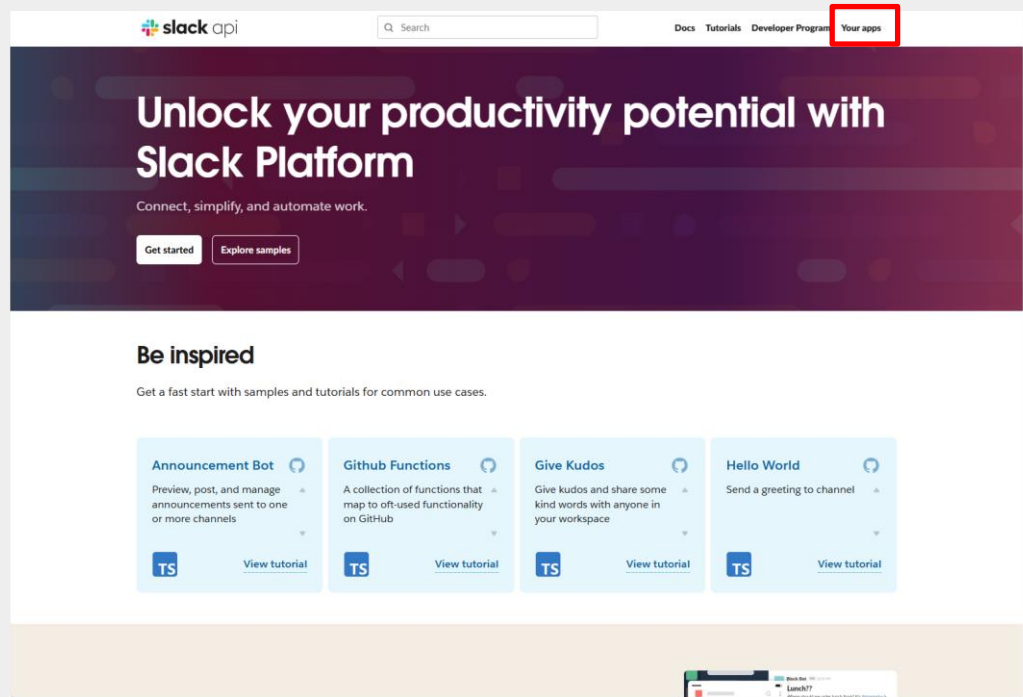
情報抽出を開始



	A	B	C
1	製品名	ディスプレイ	
2	型番	DP-352	
3	概要	標準的なディスプレイ	
4	寸法	3000 * 2000	
5	作成日	2024/10/1	
6	更新日	2025/5/1	
7			
8			
9			
10			

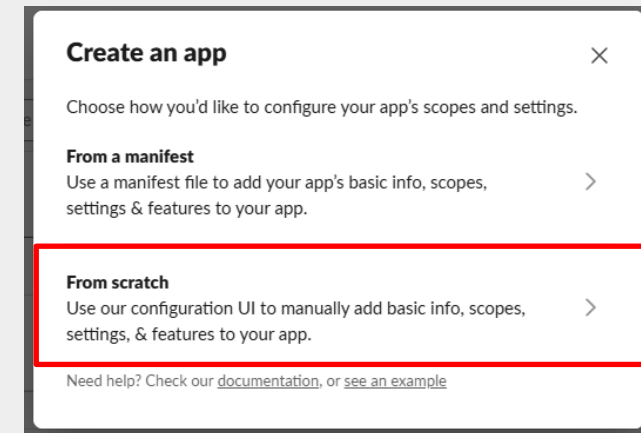
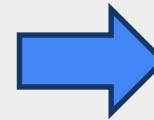
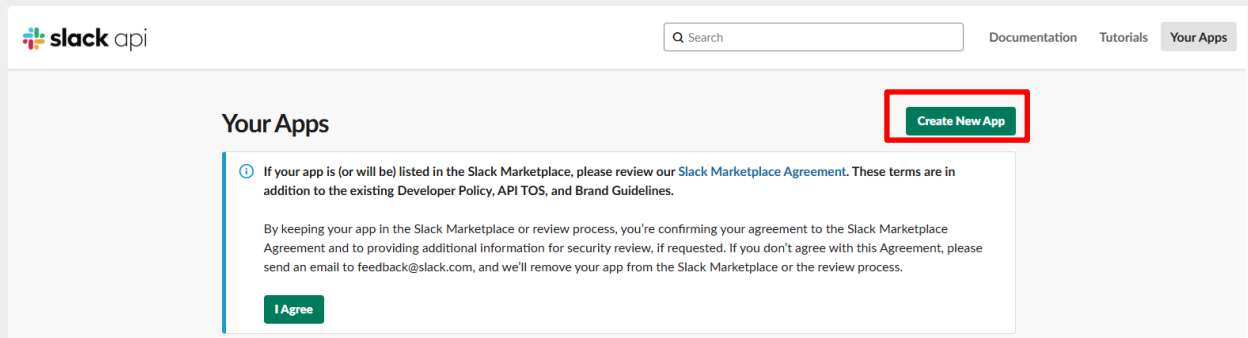
6. 参考情報：Slack連携

- Slackに連携して、Slack上で生成AIを利用することも可能です。
- 「slack api」 (<https://api.slack.com>) にサインインしてください。
 - アカウントがない場合は、アカウントを新規作成してください。

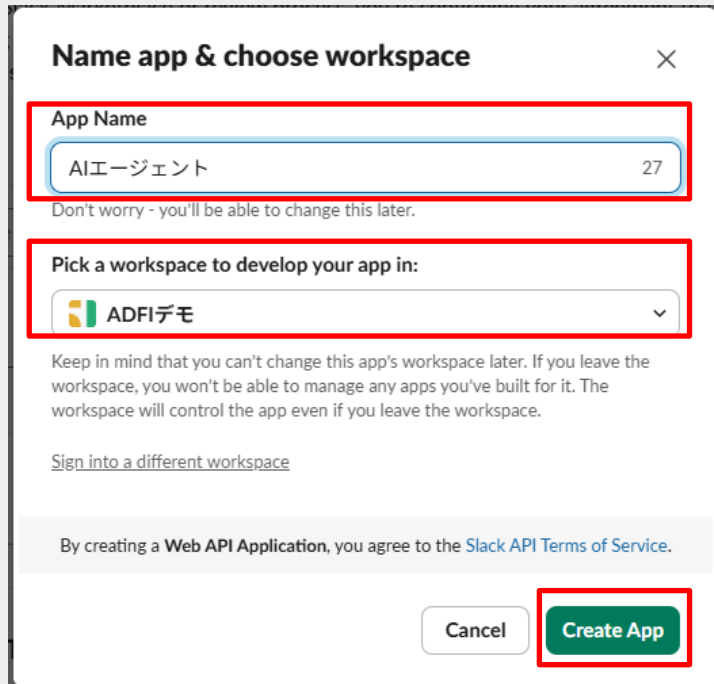


Slack連携

- Slackと連携するための「slack api」のアプリを作成します。
- 右上の「Create New App」ボタンを押してください。
- 「From scratch」を押してください。



- 「App Name」にお好きなアプリ名を入力してください。
- 「Pick a workspace to develop your app in:」で、連携させるSlackのワークスペースを選択した後、「Create App」ボタンを押してください。「slack api」のアプリが作成されました。
- 左メニューの「App Home」を押してください。



Name app & choose workspace

App Name

AIエージェント 27

Don't worry - you'll be able to change this later.

Pick a workspace to develop your app in:

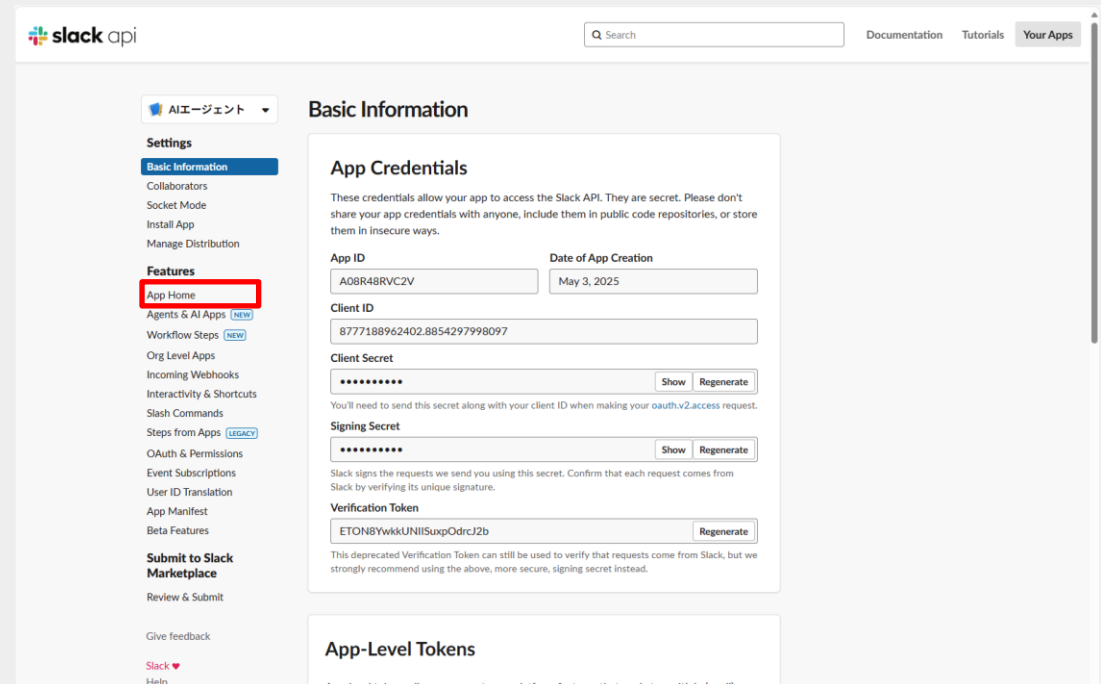
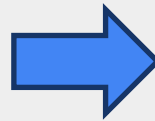
ADFIデモ

Keep in mind that you can't change this app's workspace later. If you leave the workspace, you won't be able to manage any apps you've built for it. The workspace will control the app even if you leave the workspace.

[Sign into a different workspace](#)

By creating a Web API Application, you agree to the [Slack API Terms of Service](#).

Cancel Create App



slack api

Q Search Documentation Tutorials Your Apps

AIエージェント

Basic Information

Settings

Basic Information

Collaborators

Socket Mode

Install App

Manage Distribution

Features

App Home

Agents & AI Apps NEW

Workflow Steps NEW

Org Level Apps

Incoming Webhooks

Interactivity & Shortcuts

Slash Commands

Steps from Apps LEGACY

OAuth & Permissions

Event Subscriptions

User ID Translation

App Manifest

Beta Features

Submit to Slack Marketplace

Review & Submit

Give feedback

Slack Help

App Credentials

These credentials allow your app to access the Slack API. They are secret. Please don't share your app credentials with anyone, include them in public code repositories, or store them in insecure ways.

App ID: A0BR48RVC2V Date of App Creation: May 3, 2025

Client ID: 8777188962402.8854297998097

Client Secret: ***** [Show](#) [Regenerate](#)

You'll need to send this secret along with your client ID when making your `oauth.v2.access` request.

Signing Secret: ***** [Show](#) [Regenerate](#)

Slack signs the requests we send you using this secret. Confirm that each request comes from Slack by verifying its unique signature.

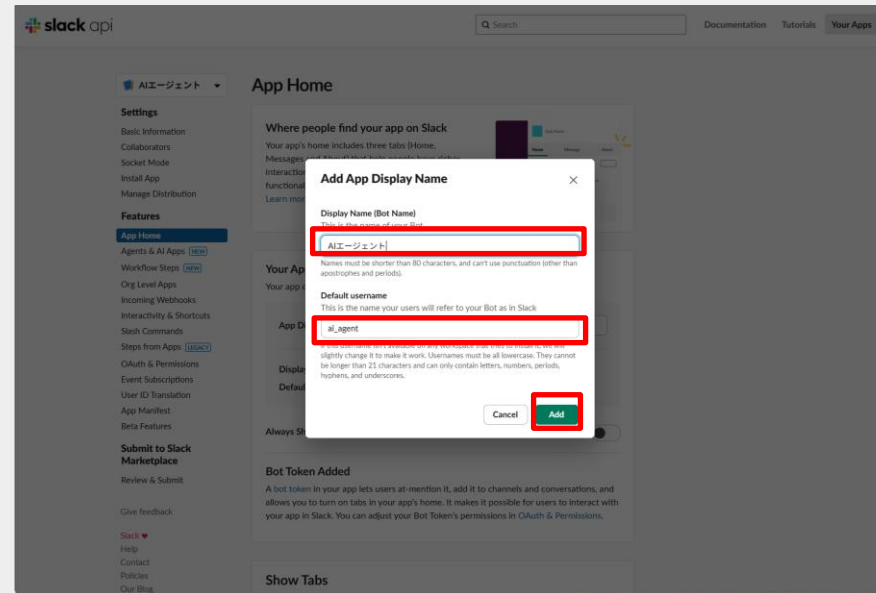
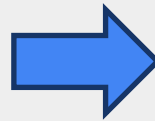
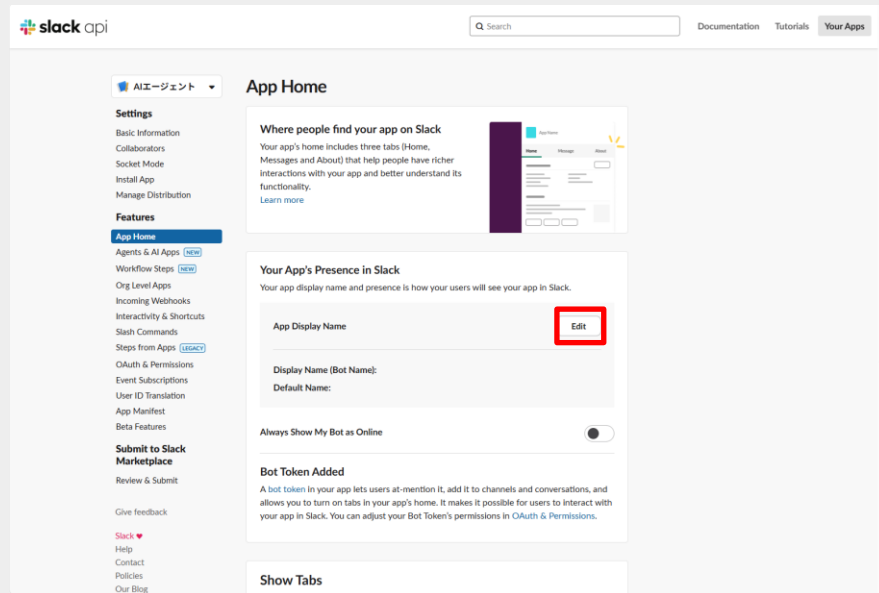
Verification Token: ET0N8YwkkUNII5uxpOdrclJ2b [Regenerate](#)

This deprecated Verification Token can still be used to verify that requests come from Slack, but we strongly recommend using the above, more secure, signing secret instead.

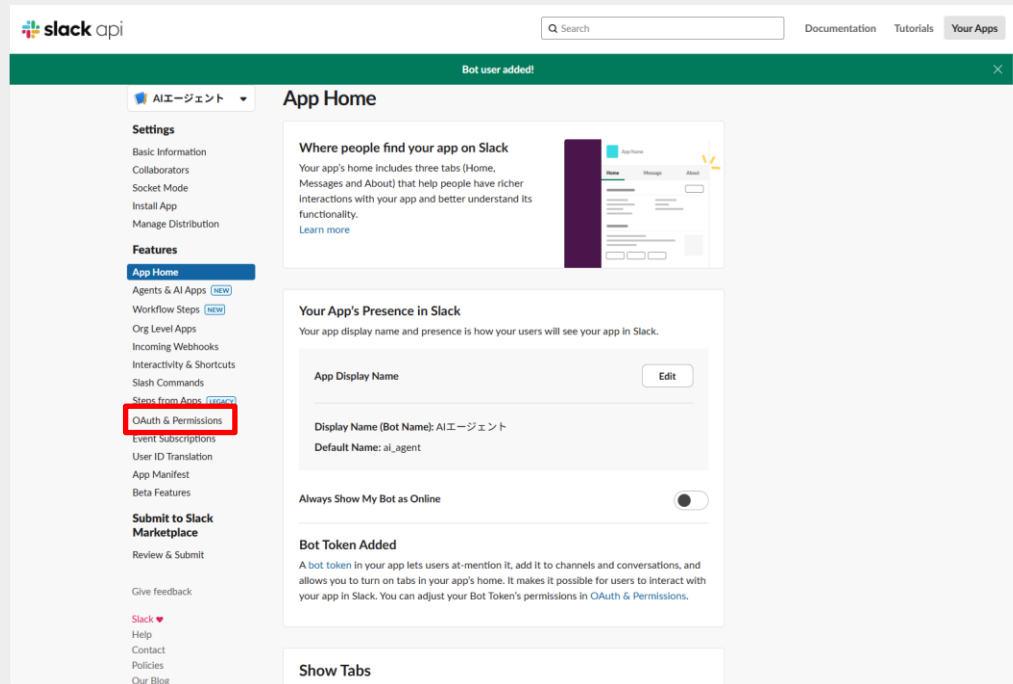
App-Level Tokens

App-level tokens allow your app to use platform features that apply to multiple (or all)

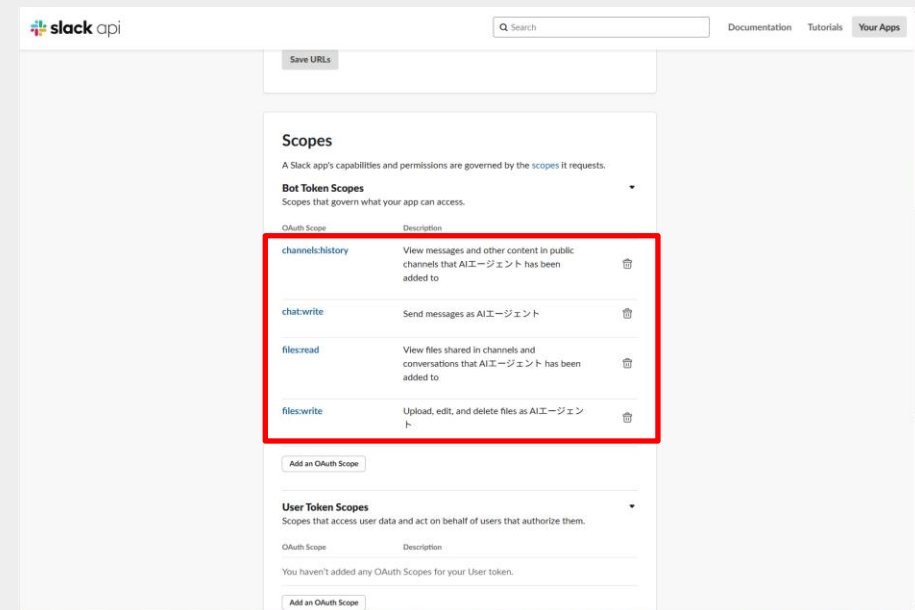
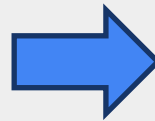
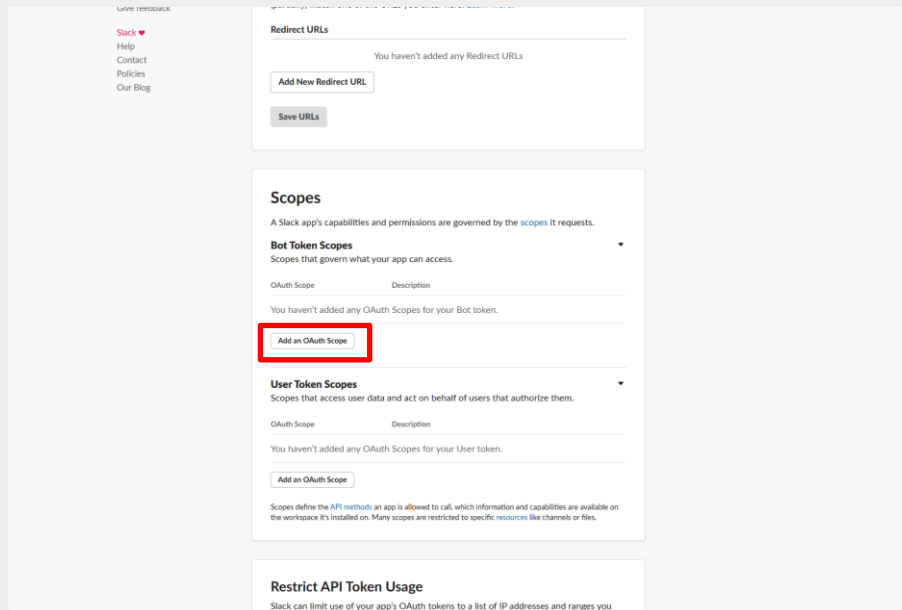
- Slack上の表示名を設定します。
- 「Your App's Presence in Slack」内の「Edit」ボタンを押してください。
- 「Display Name (Bot Name)」にアプリの表示名、「Default username」にアプリのユーザー名を入力して、「Add」ボタンを押してください。



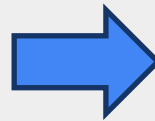
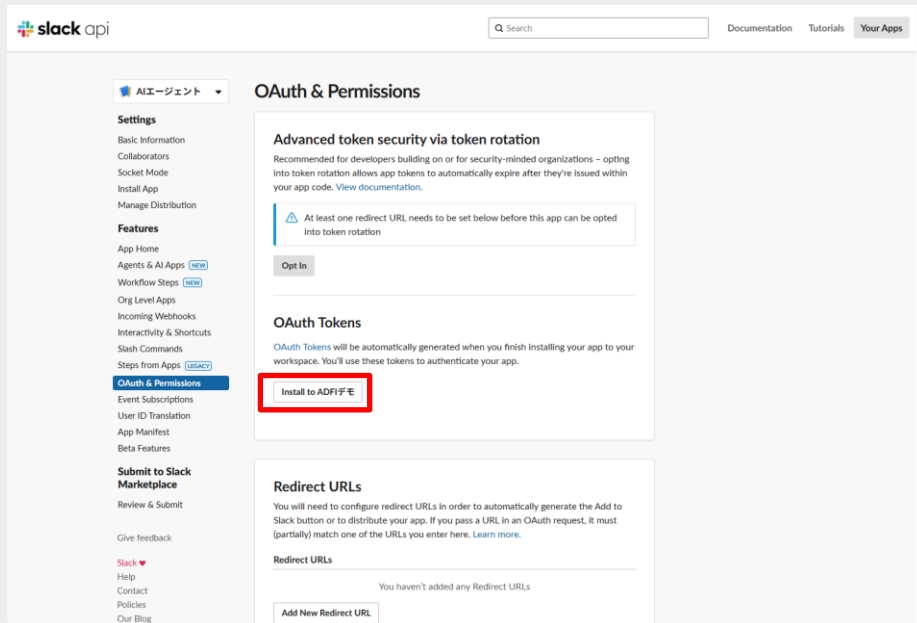
- 「slack api」のアプリの表示名とユーザー名が登録されました。
- 左メニューの「OAuth & Permissions」を押してください。



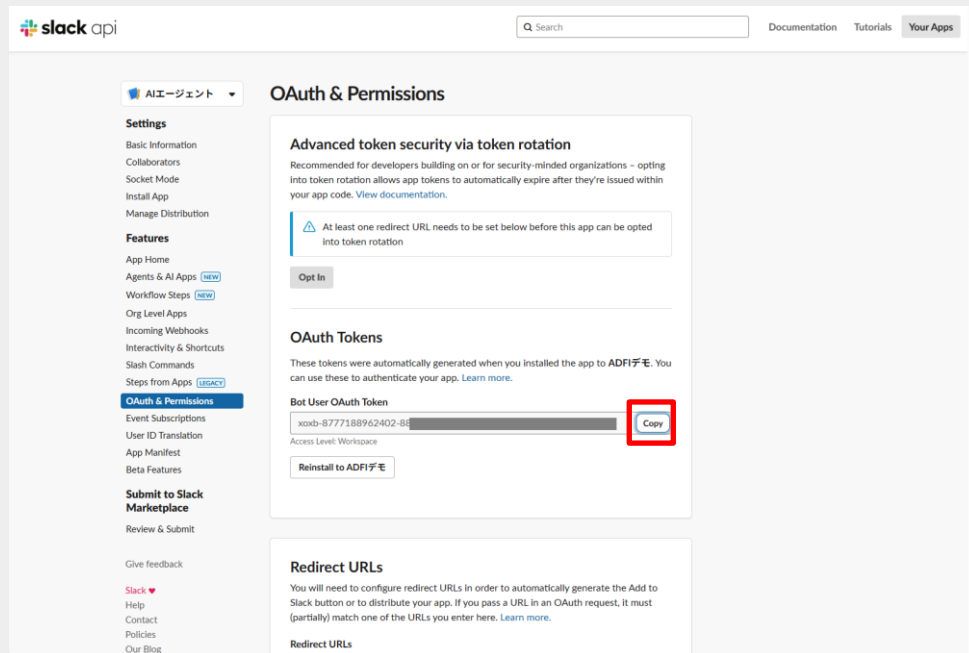
- 「OAuth & Permissions」 ページ内の 「Scopes」 の 「Bot Token Scopes」 で、「OAuth Scope」 を追加します。
- 「Bot Token Scopes」 の 「Add an OAuth Scope」 ボタンを押して、下記4つの 「OAuth Scope」 を追加してください。
 - channels:history
 - chat:write
 - files:read
 - files:write



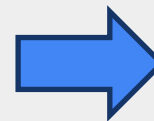
- 「OAuth & Permissions」 ページ上部の 「OAuth Tokens」 の 「Install to XXX（あなたのワークスペース名）」 ボタンを押してください。
- 「許可する」 ボタンを押してください。



- 「slack api」のアプリがワークスペースにインストールされました。
- 「OAuth & Permissions」ページ上部の「OAuth Tokens」に「Bot User OAuth Token」が表示されました。このトークンをADFI生成AIに登録します。
- 「Copy」ボタンを押して、「Bot User OAuth Token」をコピーしてください。



- ADFI上で、ADFI生成AIで作成したAI詳細画面を表示します。
- 「設定を編集」ボタンを押します。
- AI設定の編集画面の「Slack連携オプション」を押します。



- 「Slackトークン」に、先ほどコピーした「Bot User OAuth Token」を貼り付けます。
- また、アプリを追加したいSlackのチャンネルのIDを入力します。
 - 最大5チャンネルまで追加できます。
 - SlackのチャンネルIDは、Slack上で、追加したいチャンネルの「チャンネル詳細を開く」を押すことで、確認できます。

ADFI DISPLAY IN ENGLISH HOME YOUR USERNAME

プロジェクト
使用量 (従量制プラン用)
支払情報 (Stripeサイト)
サンプルデータセット
操作マニュアル

Slack連携オプション

Slackのトークン ② xoxb-8777188962402-8830 57 / 80

SlackのチャンネルID (1) ② C08NV 11 / 20

SlackのチャンネルID (2) ② 0 / 20

SlackのチャンネルID (3) ② 0 / 20

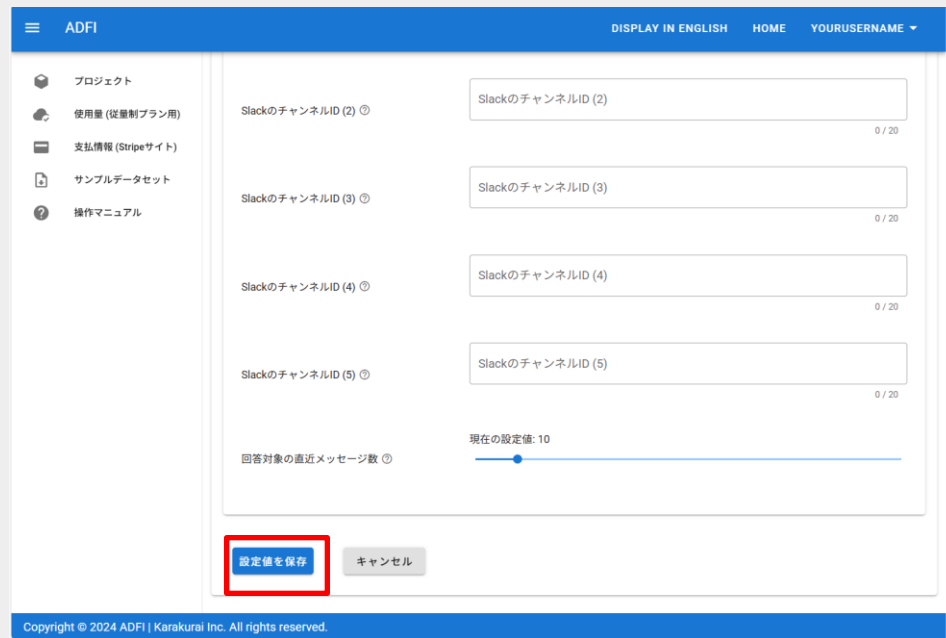
SlackのチャンネルID (4) ② 0 / 20

SlackのチャンネルID (5) ② 0 / 20

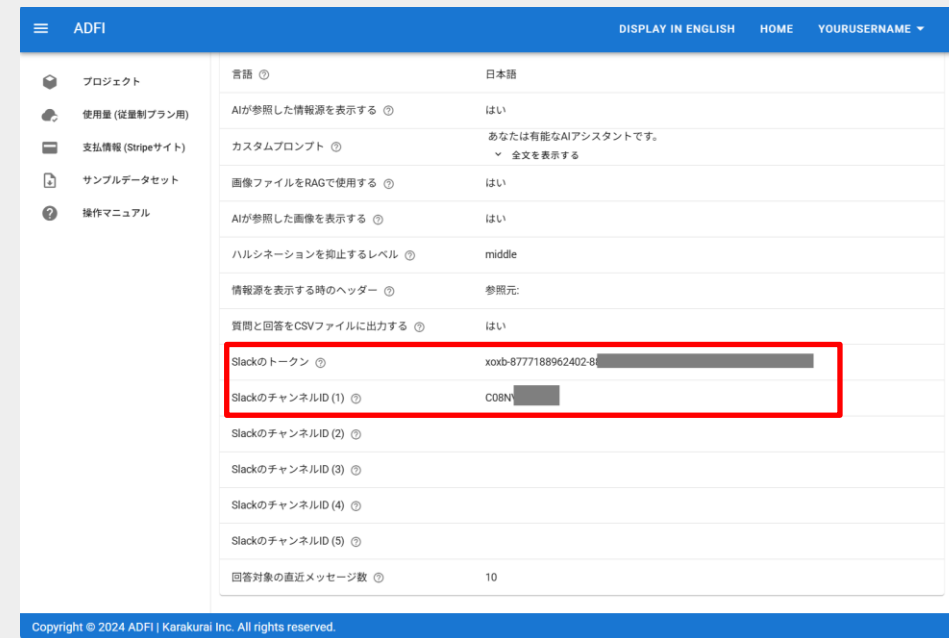
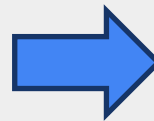
Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved.



- 「設定を保存」ボタンを押して、トークンとチャンネルIDを保存します。
- AI詳細画面で、トークンとチャンネルIDが表示されていることを確認してください。
- 次に、Slackの画面上で、チャンネルにアプリを追加します。



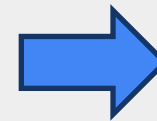
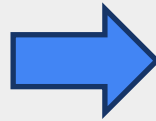
Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved.



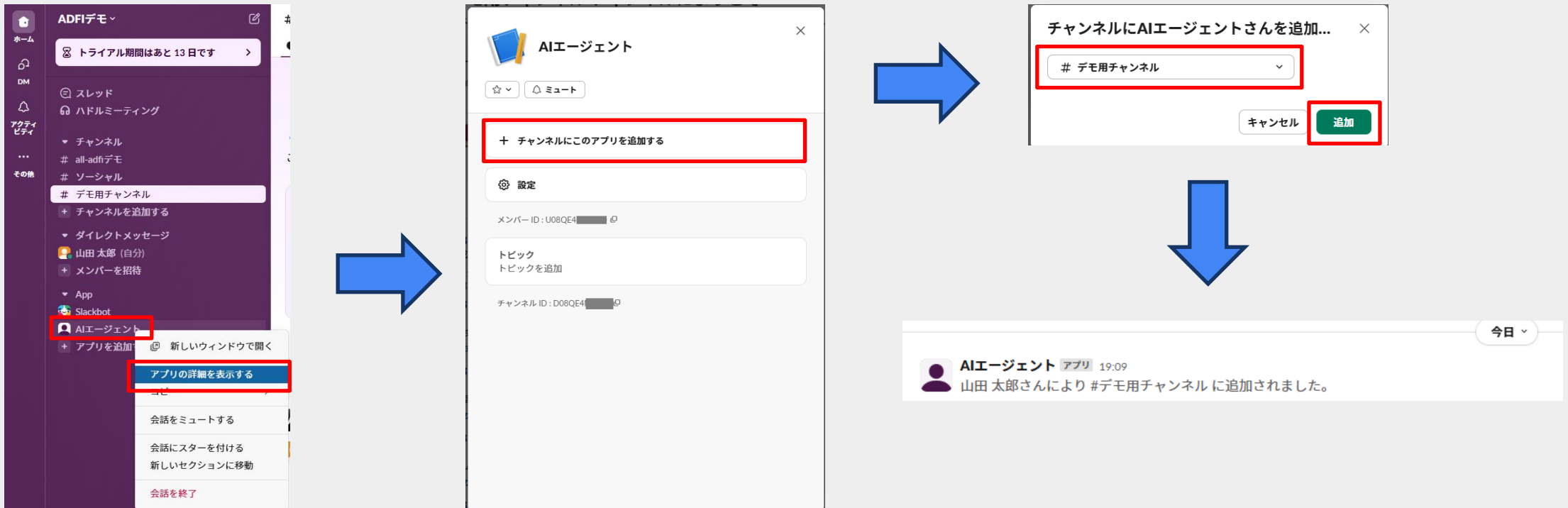
言語	日本語
AIが参照した情報源を表示する	はい
カスタムプロンプト	あなたは有能なAIアシスタントです。 ▼ 全文を表示する
画像ファイルをRAGで使用する	はい
AIが参照した画像を表示する	はい
ハルシネーションを抑止するレベル	middle
情報源を表示する時のヘッダー	参照元:
質問と回答をCSVファイルに出力する	はい
Slackのトークン	xoxb-8777188962402-8...
SlackのチャンネルID (1)	C08N...
SlackのチャンネルID (2)	
SlackのチャンネルID (3)	
SlackのチャンネルID (4)	
SlackのチャンネルID (5)	
回答対象の直近メッセージ数	10

Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved.

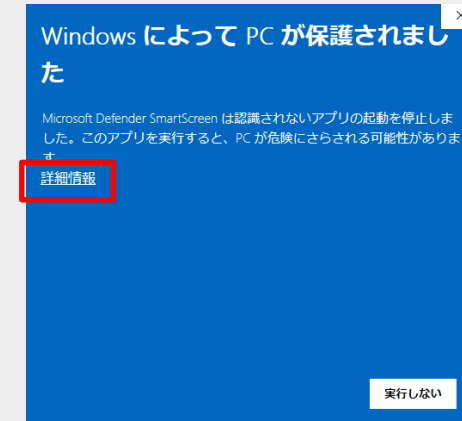
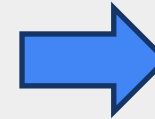
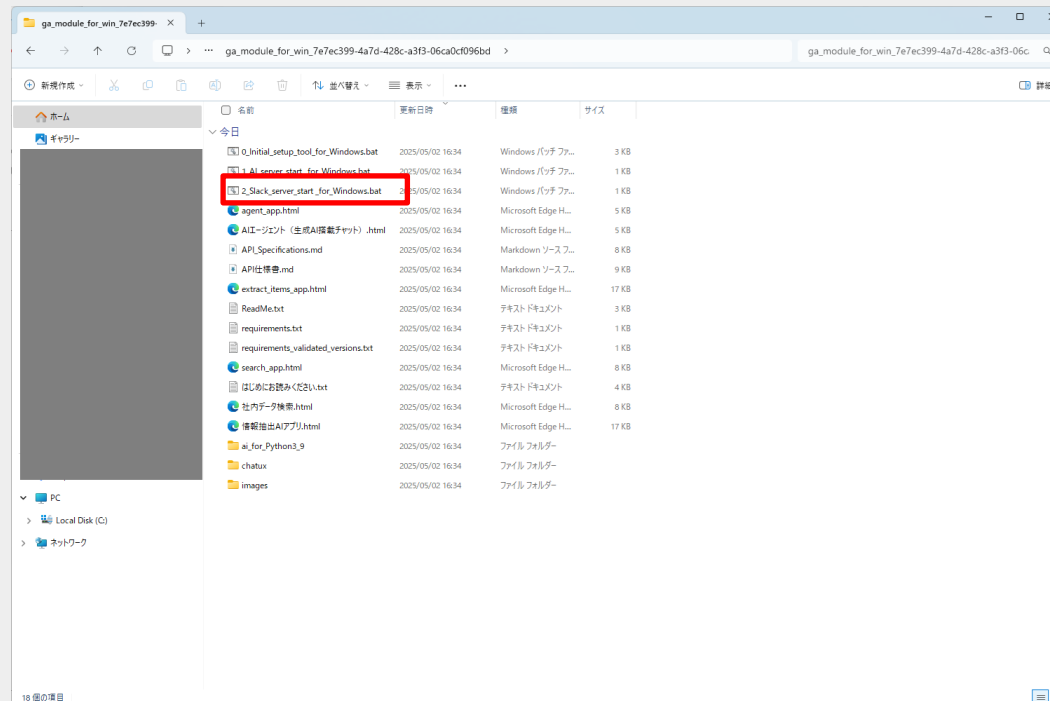
- Slackのメニューにて、今回作成した「slack api」のアプリを右クリックして、「アプリの詳細を表示する」を押します。
- 「チャンネルにこのアプリを追加する」を押します。
- プルダウンメニューで、追加するチャンネルを選択し、「追加」ボタンを押してください。
- これで、Slack連携の設定が完了しました。



- Slackのメニューにて、今回作成した「slack api」のアプリを右クリックして、「アプリの詳細を表示する」を押します。
- 「チャンネルにこのアプリを追加する」を押します。
- プルダウンメニューで、追加するチャンネルを選択し、「追加」ボタンを押してください。
- これで、Slack連携の設定が完了しました。

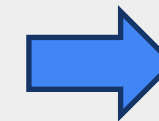
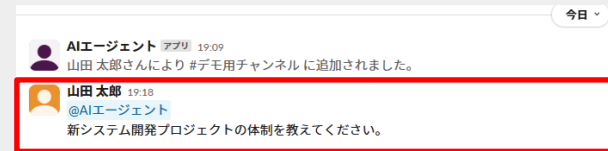


- ADFI生成AIからダウンロードしたフォルダ内の「2_Slack_server_start_for_Windows.bat」を実行してください。
 - 「WindowsによってPCが保護されました」のポップアップが出た場合は、「詳細情報」を押して、「実行」ボタンを押してください。
- コマンドプロンプトが起動するので、しばらくお待ちください。
 - 初回は、起動時に数分かかります。



- コマンドプロンプトに「AIサーバーの開始準備が完了しました。利用できます。」と表示されれば、AIサーバー（Slack連携モード）の起動が完了です。Slack上でAIがメッセージを返信できる状態になりました。
- そのまま、コマンドプロンプトを閉じずに、起動したままにしてください。
 - AIサーバーを停止したい時は、「Ctrl+C」キー⇒「Y」キーを押してください。または、このコマンドプロンプトを閉じてください。
- Slackのアプリを追加したチャンネル上で、アプリに対してメンションを付けてメッセージを送信すると、AIがメッセージを返信します。

```
C:\WINDOWS\system32\cmd
Version: 1.0
Checking license...
AI ID: 7e7ec399-4a7d-428c-a3f3-06ca0cf096bd
License Type: 無料ライセンス
Loading VectorDB now.
データベースをロードしています。
Loaded an existing vector store: ai_db
mode: slack
Slack Token: xoxb-8777188962402-883-
Channel Id: C08N
Version: 1.0
Checking license...
AI ID: 7e7ec399-4a7d-428c-a3f3-06ca0cf096bd
License Type: 無料ライセンス
Loading VectorDB now.
データベースをロードしています。
Loaded an existing vector store: ai_db
Loading VectorDB: C08NV0
データベースをロードしています。
Loaded an existing vector store: ai_db
0 old records have been deleted.
Syncing data now. Please wait.: C08NV
RAGデータを同期しています。しばらくお待ちください。
AI ID: 7e7ec399-4a7d-428c-a3f3-06ca0cf096bd
The AI server has started. C08NV
AIサーバーの開始準備が完了しました。利用できます。
Deleted records older than 90 days.
```



7. 参考情報：Pythonプログラムの実行 (Linux環境での利用)

Pythonプログラムの実行（Linux環境での利用）



- Linux環境などでAIを利用したい場合、PythonプログラムをダウンロードしてAIを実行することもできます。（Windows環境も可）
 - Pythonのバージョンは3.8、3.9、3.10で使用できます。
- ADFIのAI詳細画面AIで、AIをダウンロードします。「AIをダウンロード（Pythonファイル）」ボタンを押してください。

The screenshot shows the ADFI web interface. On the left is a sidebar with navigation links: プロジェクト, 使用量 (従量制プラン用), 支払情報 (Stripeサイト), サンプルデータセット, and 操作マニュアル. The main content area is titled '<< プロジェクト詳細に戻る'. It contains a table for 'AI詳細' with fields: AI名 (サンプルのAI), ID (7e7ec399-4a7d-428c-a3f3-06ca0cf096bd), 作成者 (YourUserName), and プラン (無料プラン). Below the table is a section for settings with a '設定を編集' button and a note: 'このAIの設定を変更できます。変更した設定は、ローカル環境でAIを再実行した時に即時反映されます。'. There are two download buttons: 'AIをダウンロード (Windows用)' and 'AIをダウンロード (Pythonファイル)'. The latter is highlighted with a red box. To the right of the buttons is explanatory text: 'このAIの実行ファイル (Windows用) をダウンロードできます。Windowsで動作します。ダウンロードしたファイルに含まれる「はじめにお読みください.txt」の手順に従って、AIを実行してください。' and 'このAIのプログラム (Pythonファイル) をダウンロードできます。Linuxで動作可能です。なお、Pythonのバージョンは3.8、3.9、3.10で使用できます。詳細については、ダウンロードしたファイルに含まれる「API仕様書.md」を参照してください。'. At the bottom is a '現在の設定値' section with two settings: '言語' (日本語) and 'AIが参照した情報源を表示する' (はい). The footer contains the text: 'Copyright © 2024 ADFI | Karakurai Inc. All rights reserved.'

- ダウンロードした圧縮ファイル「ga_module_for_linux_xxxx.zip」を展開してください。
- 展開したディレクトリの中には、Pythonプログラムが格納された3種類のディレクトリが含まれます。ご自身のPythonのバージョンに併せたプログラムを使用してください。
 - ai_for_Python3_8 : Python3.8用のプログラム
 - ai_for_Python3_9 : Python3.9用のプログラム
 - ai_for_Python3_10 : Python3.10用のプログラム
- 下記コマンド等でPythonのバージョンを確認します。
 - 例 : python3 -V
- 「ga_module_for_linux_xxxx」ディレクトリ直下で、「venv」等でPythonの仮想環境を作成します。
 - 例 : python -m venv [仮想環境名]
- 仮想環境の作成が完了したら、仮想環境をアクティベートしてください。
 - 例 : source [仮想環境名] /bin/activate

- アクティベートした仮想環境にて、下記コマンドで必須ライブラリをインストールしてください。
 - 例 : `pip install -r requirements_validated_versions.txt`
 - もしエラーが発生してインストールできなかったライブラリがあった場合には、`requirements_validated_versions.txt`に記述されている該当ライブラリのバージョン指定を変更して、再度インストールしてください。（ただし、`requirements_validated_versions.txt`に記述されているバージョンのみ、弊社で動作確認を行っております。バージョン変更した場合、プログラムが動作しない場合があります。）
- インストール完了後、本書「3. ChatGPTのAPIキーの取得（未取得の場合のみ）」以降の手順を実施してください。
 - AIサーバーの実行の際は、「`2_Slack_server_start_for_Windows.bat`」の実行ではなく、仮想環境上でコマンド「`python main.py --mode server`」を実行してください。
 - Slack連携の際は、「`1_AI_server_start_for_Windows.bat`」の実行ではなく、仮想環境上でコマンド「`python main.py --mode slack`」を実行してください。
- 自社システムとの連携や自社製品に組み込む場合などは、AIサーバーのAPIをご利用ください。詳細については、「API仕様書.md」を参照してください。